

岩手県薬剤師会誌

イハト〜ズ

第97号
2023

巻頭言・寄稿・会務報告・理事会報告・委員会の動き・
地域薬剤師会の動き・薬連だより・最近の話題・
質問に答えて・リレーエッセイ・話題のひろば・職場紹介・
保険薬局の動き・会員の動き・求人情報・図書紹介

編集・発行／一般社団法人岩手県薬剤師会 令和5年5月31日



岩手県医薬品卸業協会

株式会社スズケン岩手

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-5-1

☎019(641)3311

東邦薬品株式会社岩手営業部

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-7-15

☎019(646)7130

東北アルフレッサ株式会社岩手営業部

〒020-0846 岩手県盛岡市流通センター北1-4-7

☎019(637)3333

株式会社バイタルネット岩手営業部

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-12

☎019(638)8891

株式会社メディセオ北海道・東北支社岩手営業部

〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割6-26

☎0198(26)0552



子曰、君子周而不比、小人比而不周

(一社) 岩手県薬剤師会
理事 佐藤 明美

「頼まれごととは試されごと」

薬剤師の仕事を始めて30年以上が過ぎようとしている中で与えられた岩手県薬剤師会の理事というお役目。新たな挑戦に身の引き締まる思いを感じております。

振り返ると薬剤師の業務や薬局の果たす役割はこの30年で大きく変化しました。地域包括ケアシステムにおける薬局薬剤師の役割を考えると「地域住民や患者の健康相談対応」「健康維持のための疾病予防、重症化予防、介護予防に対する積極的な関わり」、更には処方箋調剤に代えて、セルフメディケーションの支援や服薬モニタリングなどを通して地域住民の継続的な服薬管理を目指す姿勢が求められています。薬剤師が果たす役割が急激に変化している昨今ではありますが、私の周りにはこれら業務をずっと以前から実践されている薬剤師の先生が3人存在しております。今の私の薬剤師人生があるのは、その3人の先生方との出会いがあったからと言っても過言ではありません。

1人目は私が岩手に戻った際に入社した株式会社小田島の菅野彊先生との出会いです。菅野先生には薬物動態について詳しく学ぶ機会を多くいただきました。臨床薬学を実践的に深く学ぶことで副作用やADMEについての捉え方が大きく変わり、今の投薬に大きな影響を受けていると実感する事が多々あります。

2人目は学校薬剤師を引き受ける事となった際、担当地域で以前より学校薬剤師としてご活躍されていた小野寺透先生との出会いです。小野寺先生は代々受け継がれ、地域に根差した薬局の主であり、「地域包括ケア」という言葉が未だ存在していなかった頃からOTCを購入された患者さんのカルテ（今でいう薬歴）を付けていました。地域活動や子供たちの育成にも積極的に貢献されており、処方箋がなくても多くの人が様々な相談

に訪れます。薬局は今現在も面分業ですが、医師やケアマネジャー、市の地域包括支援センターの職員など、困りごとがあれば相談に来られる窓口のような存在となっています。

ご縁があり、今は支店でお仕事をさせていたのですが、入社当初は小野寺先生のお母様（薬剤師）とお仕事をご一緒させていただきました。まず驚いたのは、来局される皆さんの健康管理のみならず、家族構成までわかっている「前沢のお母さんの存在」であったこと。残念ながら2年前に他界されましたが、今でも訪問に行く先で「お母さんは元気？」と聞かれることが多々あります。以前、「薬剤師として地域の高齢者のお役に立てる在宅に取り組みたい」と相談した時には「特別なことではなく、これまで普通にしていたサービスに、行政が推進する形を上手く取り入れられるように考えてみては」と応援いただき、学会や研修会等、数多くの学びの場を与えていただきました。今の私が薬剤師として目指す方向性を見いだすきっかけを与えて下さった小野寺先生、そしてお母様に心より感謝しております。

3人目は日本在宅薬学会で出会った狭間紀代先生との出会いです。狭間先生は半世紀も前から地域に根差し、病院に行っても改善されない体調不良の相談を受ける等、漢方相談を柱としたスタイルで薬剤師としての職能発揮に努めておられます。「薬局は地域医療のラストアクセスの場ではなく、ファーストアクセスの場でありたい」という思いや、私なりの薬剤師像にも大きな影響を与えてくださいました。

最後に、この度与えられた「理事」という新たな試されごとに対し、私が果たす役割を模索しながら日々取り組んで参りたいと考えております。新たなお役目を下さった畑澤会長に心より感謝致します。

★★★ もくじ ★★★

巻頭言	1	おすすめの一冊	30
寄稿	3	リレーエッセイ	31
会務報告	7	話題のひろば	32
受賞おめでとうございます	10	職場紹介	34
理事会報告	11	会員の動き	36
委員会の動き	12	保険薬局の動き	40
地域薬剤師会の動き	21	求人情報	41
薬連だより	23	図書紹介	42
最近の話題	25	編集後記	44
質問に答えて	27		

一般社団法人岩手県薬剤師会 第75期定時総会開催のお知らせ

第75期定時総会を下記のとおり開催いたします。

総会は会員から選挙により選出された「代議員」によって開催されます。代議員の方々には別途ご案内申し上げますのでご出席くださいますようお願い申し上げます。

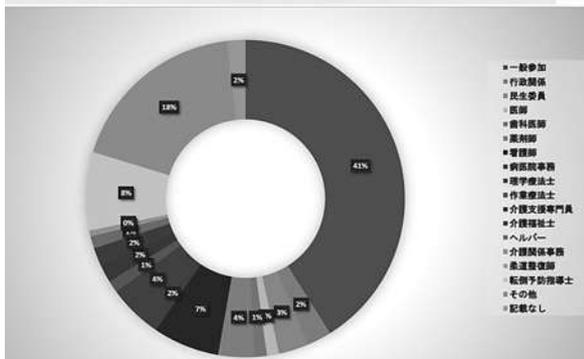
期 日	令和5年6月18日（日）	午後1時～
場 所	建設研修センター	
報告事項	報告第1号	令和4年度岩手県薬剤師会会務並びに事業報告について
決議事項	議案第1号	令和4年度決算の承認について
	議案第2号	令和4年度決算剰余金処分承認について
	議案第3号	理事の選任について

「岩手転倒予防フォーラム2023in二戸」の報告

二戸薬剤師会 会長 金澤 悟

2023年3月12日(日)に、二戸市民文化会館で「転倒を引き起こす多剤服用～あなたは何剤のんでいますか～」と題してお話しさせていただきました。参加者は280名余りお集まりいただき、岩手県内各地と遠くは仙台、山形、秋田、青森からの参加がありました。参加者の内訳は、一般参加(地域住民)、行政関係、民生委員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、病医院事務、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員、介護福祉士、ヘルパー、介護関係事務、柔道整復師、転倒予防指導士の方々でした。出来るだけ専門用語は使わずに(使った箇所もありました)、ゆっくり話すことを心掛けました。

ご職種およびお住まいの地区をお教え下さい(ご職種)



お話の内容は、2017年に岩手県内各支部の保険薬局の皆さんのご協力を頂きました「転倒に影響する薬剤アンケート」の内容を、「服用薬剤数と転倒」の切り口で解析し直してお話しさせていただきました。座長は岩手医科大学整形外科学講座特任教授 村上秀樹先生にお願い致しました。村上秀樹先生は岩手県薬剤師会第10代会長 村上信雄先生のご長男でありました。それを知るまで、緊張しっぱなしでいました。前日の懇親会で座長とお話しさせて頂いたので、当日はあまり緊張せずにお話しできました。

改めて資料の解析を行った結果、県内の最高服用剤数は26剤でした。そのお話をした時に、会場からどよめきが有りました。年齢別平均服用剤数は全国と変わらない剤数ですが、15剤以上服

用されている方は多数おります。何種類以上をポリファーマシーとするという厳密な定義はありませんが、高齢者では処方される薬の種類が6つ以上になると薬物有害事象の発生リスクが高まることがわかっています。転倒発現率からみると、処方薬剤が5剤以上になると転倒発現率が2倍に増えるというデータがあります。

転倒を経験している男性では1位 アムロジピン、2位 ニフェジピン 3位 バルサルタン、4位 クロピドグレル、5位 テルミサルタン、6位 エチゾラムの順で服用されていました。上位を降圧剤が占める傾向になっていました。女性では1位 アムロジピン、2位 エチゾラム、3位 ニフェジピン、4位 ゾルピデム、5位 テルミサルタン、6位 バルサルタンの順で、男性と異なる服薬状態でした。これは、家事などで苦勞された結果の服薬ではないかと考えられます。頻回転倒(5回以上)患者さんではベンゾジアゼピン系薬剤を服用されている方が多い傾向で、転倒回数が少ない患者さんでは降圧剤の服用に注意する必要があることが分かってきました。血圧の薬剤でも「ふらつき」があるので、自覚症状が有る方は主治医に相談するようにした方がいいです。転倒経験がある性別の薬効群では、男性1位:C a拮抗剤 2位:ARB 3位:糖尿病薬 4位:ベンゾジアゼピン系薬剤の順でした。女性は1位:C a拮抗剤 2位:ベンゾジアゼピン系 3位:ARB 4位:糖尿病薬の順でした。

ベンゾジアゼピン系のメリット・デメリットを比べてみました。メリットは、即効性があること。個人差はありますが、服用すればすぐに気持ちがほぐれたり、眠りやすくなったりすることが期待できます。また、肩こりなどを緩和させる効果もあります。デメリットは1日中ボーっとする(ふらつき・転倒を誘発)、一定期間服用すると慣れて、依存してしまう、睡眠の質が落ちる、一過性前向性健忘(新たに記憶が構築されない)が現れると

いう事です。非ベンゾジアゼピン系のメリット・デメリットでは、メリットが、深い睡眠ができる。ベンゾジアゼピン系は睡眠が浅くなることがありますが、非ベンゾジアゼピン系は深い睡眠をしやすくなる効果があります。又、依存性が弱いことも挙げられますが、非ベンゾジアゼピン系にも依存性がないとは言えません。更に、副作用が少ないことが上げられます。ふらつきが少なく、翌朝になってもボーっとするというような事は少ないようです。デメリットは、効き目が中くらいと言う感じでしょうか。デメリットは、短時間しか作用しないため「寝付きが悪い」方に有効という事がある様です。東京通信病院薬剤部の研究で、転倒事故に及ぼす睡眠薬の影響とその予防対策として、院内で転倒している患者さんのベンゾジアゼピン系睡眠剤を、非ベンゾジアゼピン系睡眠剤を優先的に使用したところ、睡眠薬服用患者の転倒が40%減少した報告がありました。効き目が中くらいの非ベンゾジアゼピン系睡眠剤にしていくことも重要だという事です。

ベンゾジアゼピン系睡眠薬・抗不安薬の処方数についての記事も紹介させて頂きました。「ベンゾジアゼピン系睡眠薬・抗不安薬を飲み続けると転倒や骨折、認知機能低下を招きやすいとして、高齢者は出来るだけ使用を控えるべきとされる睡眠薬や抗不安薬が65歳以上に多く処方され、ピークは80代だった。厚生労働省データを朝日新聞社がデータ解析。リスクの高い薬剤が多用されている実態が浮かんた」と言う記事です。確かに、現在はそうでもないと思いますが、「高齢者は睡眠剤を飲んで当然」と言う処方が多かった感じがします。

杖を使っでの転倒状況についてもご紹介いたしました。県内で杖を使っている方は7.96% (537人)、県内で杖を使っていない方は92.04% (6,205人)、県内で杖を使って転倒した方は34.08% (187人)、県内で未転倒は60~70%。二戸管内の杖使用者10.92% (44人)、二戸管内の杖未使用者89.08% (359人)、二戸管内杖使用で転倒の方は18.1% (73人)、二戸管内杖使用で頻回転倒者は9.1% (4人) おりました。遠野管内では、杖を使っでの転倒している方は0人でした。転倒比率では二戸管内がトップで転倒しておりました。杖を使っ

での転倒も二戸管内がトップでした。遠野地区では、杖を使っでの転倒者が0人なのでどんな要因があるか考えましたが見つかりませんでした。ただ、気になったのが「杖の使い方」です。そこで、「杖の正しい持ち方・階段での歩き方」について、確認いたしました。

「片手杖の持ち方・歩き方」「階段での杖の使い方、歩き方」

- ① 「人差し指と中指の間に杖を通す」「人差し指を杖にそわせる」
- ② 「杖の端を握ったり、逆に握らない様に」(時々見かけます)
- ③ 「歩き始めは、杖を先に出し、杖と反対の脚を出し、杖側の脚を出す」この繰り返し。
- ④ 「階段を上る時は、杖を階段の上に乗せ、杖と同じ側の脚を乗せます」。歩く時と逆なので注意したいです。「次に、杖と反対側の脚を乗せます」
- ⑤ 「階段を降りる時は、杖を下段に降ろし、杖と反対側の脚を降ろします」。歩く時と同じ順番になります。
- ⑥ 「次に、杖と同じ側の脚を降ろします」。階段の昇り降り、杖の使い方が違います。

このことを知っておくだけで、転倒リスクを防ぐことが出来るのではないかと思います。

アンケートを集計して頂いた内容をご紹介します。

「これからも家族が利用する際は薬局の薬剤師を活用する。医師から処方される際に自ら進んで内服薬の錠数を伝えたり、飲みたくないと思いを伝えられる患者、家族は少ないと思う。是非薬剤師さんにはアドバイスをお願いしたい。最近の動向まで分かりやすく教えて頂きありがとうございます。一般の方には、眠り薬、血圧の薬というような説明・イラストでないと理解出来なかったと思う(一般市民講座なので)。転倒を起こしやすい薬剤のデータを示され、とても興味深く聴講した。市民対象なので専門用語を使わないようにする大変さが分かった。26剤飲んでる人がいることに驚きました。副作用を考えると飲まない方がいいだろうけどそうもいかないの、日々気を付けて生活しようと思う。転倒とベンゾジアゼピン系の服用開始、ピーク年代の話が興味深かった。

高齢者は半減期が長くなり、効果発現まで時間がかかり、身体に薬剤が届く時間が長くなるということを知った。色々難しいこともあるでしょうが、ベンゾジアゼピン系という言い方では無く薬の商品名の方がわかりやすいと思った。今後の出前講座でいかします。内服薬の知識が曖昧になっていた為、今回の講演で基礎的な部分を確認出来て良かった。」

「薬剤に関してもしっかり勉強していこうと思う。転ばぬ先の杖と知恵はなるほどと思った。気軽に薬が手に入るので気軽に薬を飲んでいる。薬の副作用にもっと気を付けたい。亡くなった義母は睡眠薬を服用していた。副作用と思われる事に心当たりがある。薬について薬剤師のお話をきく機会が少ないので参考になることが多くありました（ありがとうございます）。転倒リスクの高い薬剤を服用している患者の薬剤変更に取り組み転倒が40%減ったのはすごい。自分の体に入るものを注意していこうと思う。杖の使用法勉強になった。多剤が起こす副作用を、データを元に話が聞いて大変良かった。私自身は現在薬を飲んでいませんが、家族の薬や今後の私の薬を考えるにつけ参考になった。薬剤名を少し入れてほしかった。参考になりました。怖いなと思った。現在ではまだお世話になっていないが数値が高くなったらコレステロールの薬剤ぐらいだったら処方可と思っていたが考え方が変わった。薬を服用する時の大事さ（お薬手帳の必要性）が分かった」

「骨粗鬆症、逆流性食道炎の多剤服用者です。11剤服用しています。近所の奥さんは4カ所の医療機関を受診しており、それぞれから薬が出て多剤併用しています。家の中で転倒し外出は殆どなしの毎日です。現在通院中の医療機関は県立病院を含んでいるが4カ所に通わないように、総合病院が一手に引き受けてくれたらいいと思います。薬剤名がたくさんあるので紹介するのは大変だと思うが例えば大雑把に、風邪、腰痛、認知症等に分けて、資料があれば良かった。大規模なデータを元に転倒リスクを学ぶことが出来た。ポリファーマシーも含め日々活用させていただきます。多剤なので調べてみます。6、7剤服用すると転倒しやすくなることが分かった。困ったことを遠慮なく相談することの大切さがよく分かりました。

薬のリスクを覚えられた。だんだん年齢を重ねるほど薬が増えていくかも知れないがポリファーマシーに注意していく。金澤先生のような丁寧で優しい先生ならいいのですが、町内の薬剤師さんはそうとは限らず、説明不足。今飲んでいないが、いいお話が聞けました。薬を多く飲んでいることがとても大変なことが分かった。」

「これからは一般薬も管理していこうと思う。お薬手帳に成分表を貼って自分の薬歴を控えておくことに確かにスイッチOTCが多くなっているので、薬についての話が聞いて良かった。薬を飲まなくてもよい生活にしたいと思った。転倒が薬から影響があるとはなかなか思わず、日々減らせる薬は減らしていきたいと思う。白内障の目薬をさしても、よたよた、ドタツとなるような気がする。目薬を休むと症状がなくなると思う。睡眠薬を処方してもらっているので、あまり飲まないように生活していきたいと思う。転倒に関係する薬を再確認して、改めて生活指導と患者さんの足元に注目してかわっていかうと思う。出来れば資料を作って頂きたかった。聞きなれない薬名は何の薬なのか分からなかった。現在2剤ですが、増やさない様普段の生活を大事に過ごしていきたい。アンディッシュハンセンのスマホ脳に似ていた。現在薬を飲んでいないが、ポリファーマシーにならないよう適度な運動、定期的な日常に気を付けようと思う。カシオペア地区ではお薬手帳の統一、活用法の積極的アプローチにより、多剤併用の見える化が出来ているため、転倒リスク薬の継続検討など薬剤師として介入出来るよう日々注目していく。高齢者の方が最高で26剤飲まれていることにおどろいた。薬を9剤も服用しているので転倒しないように気を付けたい。多服薬による障害発生が高くなる事等勉強になった。」

発表ではいくつかの制限が掛りました。薬品名は一般名でも話せないということで、薬効群でのお話になりました。会場の皆さんには解り辛かったと思います。



集合写真。前列左から、村上英恵 岩手医科大学リハビリテーション医学講座助教、村上秀樹 岩手医科大学整形外科学講座 特任教授、藤原淳 二戸市長、武藤芳照 東京健康リハビリテーション総合研究所 所長 日本転倒予防学会初代理事長・名誉会員 東京大学名誉教授、菅栄一 菅整形外科・皮膚科クリニック院長 岩手転倒予防研究会世話人 日本転倒予防学会名誉会員、高橋一男 岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課 上席スポーツ医・科学専門員 日本転倒予防学会代議員、右端が私です。

★ 転倒予防フォーラム岩手2023 in カシオペア

日時 2023年3月12日(日) 9:30～12:10 (9:00開場)

場所 二戸市民文化会館 大ホール
二戸市石切所字敷穴1-1 TEL:0195-23-7111

転倒予防指導士生涯研修会として1単位認定
市民公開講座 対象:一般市民および実務者

参加費 無料! 申込不要

座長 岩手医科大学リハビリテーション医学講座
岩手転倒予防研究会 世話人

村上 英恵 さん

「転倒予防対策 日常生活での運動のヒント!」

座長 岩手医科大学 整形外科学講座 特任教授
岩手転倒予防研究会 世話人

村上 秀樹 さん

「転倒を引き起こす多剤服用 ～あなたは何剤飲んでますか～」

座長 岩手転倒予防研究会 世話人
日本転倒予防学会 名誉会員

菅 栄一 さん

「Dr.ムトーの転ばぬ教室 ～健やかで爽やかな日々のために～」

座長 岩手医科大学 整形外科学講座 特任教授
岩手転倒予防研究会 世話人

村上 秀樹 さん

共催 岩手転倒予防研究会、エーザイ株式会社

後援 岩手県、二戸市、軽米町、一戸町、九戸村、岩手県医師会、二戸医師会、岩手県薬剤師会、二戸薬剤師会、岩手県看護協会、岩手県予防医学協会、岩手県社会福祉協議会、二戸市社会福祉協議会、岩手県老人クラブ連合会、二戸市老人クラブ連合会、二戸地区広域行政事務組合

協力 日本転倒予防学会、二戸市いきいき運動サポーターの会

高橋 一男 さん
【協力】 岩手県内の転倒予防指導士、二戸市いきいき運動サポーター

金澤 悟 さん

武藤 芳照 さん

日本転倒予防学会

お問合せ先:岩手転倒予防研究会 事務局代行 E-mail:m10-tanaka@hhc.elsai.co.jp



会務報告



月	日	曜	行事・用務等	場 所	参加者
4	11	火	第1回地域包括ケア推進委員会	岩手県薬剤師会館	
	17	月	岩手県新型コロナウイルス感染症医療体制検討委員会	県庁	熊谷
	19	水	第1回医療保険委員会	岩手県薬剤師会館	
	20	木	表彰選考委員会	(W e b)	
	22	土	鈴木俊一政経セミナー	盛岡グランドホテル	会長、村井
	23	日	東北地区調整機構総会（第58回会議）	(W e b)	会長
	27	木	第1回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
			岩手県総合防災訓練第2回参加機関打合せ	アイーナ	熊谷
	29	土	自由民主党岩手県支部連合会政経懇談会	ニューウイング	会長、畑澤(昌)ほか
5	8	月	日薬 第8次医療計画及び地域医薬品提供体制に係る全国会議	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	熊谷
	9	火	第1回アンチ・ドーピング委員会	岩手県薬剤師会館	
	10	水	第1回非常時・災害対策委員会	岩手県薬剤師会館	
			岩手県教育委員会初任者研修Ⅰ（養護教諭）	総合教育センター	畑澤（昌）
			久慈薬剤師会総会	久慈グランドホテル	
	12	金	岩手医科大学薬学部第2学年「早期臨床体験」	岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
	13	土	第1回理事会・第1回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館	
	14	日	第1回東北6県会長・日薬代議員合同会議	メトロポリタン盛岡本館	会長ほか
			第1回保険薬局研修会	マリオス	
	16	火	奥州薬剤師会総会	四季の抄 街のなか店	
	17	水	くすりの情報センター運営協議会	北ホテル	
			令和5年度重複・多剤投薬者訪問指導等業務事業打合せ	岩手県薬剤師会館	熊谷、高橋(寛)
	18	木	花巻市薬剤師会総会	なはんプラザ	
	22	月	編集委員会	岩手県薬剤師会館	
	23	火	会計監査会	岩手県薬剤師会館	
釜石薬剤師会総会			釜石情報交流センター		
24	水	第1回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長	
30	火	二戸薬剤師会総会	二戸パークホテル		

行事予定

月	日	曜	行事・用務等	場 所	参加者
6	1	木	岩手県総合防災訓練第3回参加機関打合せ	ビックルーフ滝沢	
	3	土	地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
			自民党政策懇談会	メトロポリタン盛岡本館	
	7	水	岩手医科大学薬学部第4学年「臨床薬学2」	岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
	11	日	健康サポートのための薬剤師の対応研修会【研修会B】	岩手県薬剤師会館	
	14	水	岩手医科大学薬学部第4学年「臨床薬学2」	岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
			一関薬剤師会総会		
	15	木	第2回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	18	日	第75期定時総会	建設研修センター	
24	土	日薬 第102回定時総会（～25日）	ホテルイースト21	会長、金澤、熊谷	
29	木	第1回都道府県薬剤師連盟会長会	（未定）		
7	1	土	非常時・災害対策に関する地域地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
	6	木	岩手県総合防災訓練第4回参加機関打合せ	ビックルーフ滝沢	
	9	日	健康サポートのための薬剤師の対応研修会【研修会A】	岩手県薬剤師会館	
	13	木	第3回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	26	水	第2回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長
	29	土	岩手県総合防災訓練	滝沢市他	
			非常時・災害対策に関する研修会	岩手県薬剤師会館	
30	日	認定実務実習指導薬剤師養成・更新講習会	岩手県薬剤師会館		
8	5	土	第2回理事会・第2回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館	
	24	木	第4回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
9	3	日	認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ練習会	岩手県薬剤師会館	
	10	日	岩手県薬剤師フォーラム2023	メトロポリタン盛岡本館	
	13	水	日薬連 臨時評議員会	日本薬剤師連盟	会長ほか
	16	土	第3回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長
	17	日	第56回日本薬剤師会学術大会（～18日）	和歌山県	
	24	日	岩手薬学大会	エスポワールいわて	
	30	土	第3回理事会・第3回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館	
10	7	土	認定実務実習指導薬剤師養成ワークショッププリハーサル	岩手県薬剤師会館	
	8	日	認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（～9日）	岩手県薬剤師会館	
			全国薬剤師フォーラム（～9日）	（未定）	
	17	火	くすりと健康の週間（～23日）		
	19	木	第5回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
29	日	PAを活用した薬剤師のための在宅医療対応研修			

月	日	曜	行事・用務等	場 所	参加者
11	9	木	第6回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	11	土	第74回東北薬剤師会連合大会（～12日）	ホテルニューカリーナ	
	12	日	日本薬剤師会東北ブロック会議	ホテルニューカリーナ	
	25	土	第4回理事会・第4回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館	
	29	水	第2回都道府県薬剤師連盟会長会	(未定)	
12	14	木	第7回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	17	日	高度管理医療機器販売者継続研修	アイーナ	
1	10	水	第4回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長
			日薬 新年賀詞交歓会	明治記念館	会長
	20	土	第5回理事会・第5回地域薬剤師会会長協議会	(未定)	
			岩手県薬学・薬事関係者懇話会新年会（未定）	(未定)	
31	水	第3回都道府県薬剤師連盟会長会	(未定)		
2	4	日	第2回東北6県会長・日薬代議員合同会議	メトロポリタン盛岡本館	会長ほか
	18	日	JPL（女性薬剤師）フォーラム	(未定)	
	29	木	第8回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
3	3	日	第75期臨時総会	(未定)	
	9	土	日薬 第103回臨時総会（～10日）	ホテルイースト21	会長、金澤、熊谷
	27	水	日薬連 第2回評議員会	日本薬剤師連盟	会長ほか
	30	土	第6回理事会・第6回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館	



令和5年度春の叙勲

令和5年5月9日

旭日双光章



盛岡薬剤師会
大谷 道男 先生

旭日单光章



賛助会員
狩野 公俊 先生

自由民主党岩手県支部連合会優秀党員表彰

令和5年3月26日



久慈薬剤師会
細田 稔男 先生



理事会報告



第1回常務理事会 令和5年4月27日(19:00~20:30) 岩手県薬剤師会館	
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務報告と今後の予定について 2 令和5年度岩手県社会保険医療担当者(薬局)指導関係打合せ会について 3 地域包括ケア推進委員会から 4 医療保険委員会から 5 令和4年度「薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかかりつけ機能強化事業【第2期】」における「事業2」に係る都道府県薬剤師会実施事業(モデル事業)について 6 令和5年度行事予定について 7 その他
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 第55回岩手県薬剤師会表彰について 2 第75期定時総会について 3 第74回東北薬剤師会連合大会について 4 日本薬剤師会第102回定時総会ブロック代表質問について 5 薬剤師資格証等の交付業務に係る地域薬剤師会との覚書について 6 研修会開催支援業務について 7 その他

第1回理事会・第1回地域薬剤師会会長協議会 令和5年5月13日(14:30~16:00) 岩手県薬剤師会館	
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務報告と今後の予定について 2 第8次医療計画及び地域医薬品提供体制に係る全国会議について 3 令和5年度岩手県社会保険医療担当者(薬局)指導関係打合せ会について 4 地域包括ケア推進委員会から 5 医療保険委員会から 6 アンチ・ドーピング委員会から 7 非常時・災害対策委員会から 8 令和4年度「薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかかりつけ機能強化事業【第2期】」における「事業2」に係る都道府県薬剤師会実施事業(モデル事業)について 9 2023年トルコ・シリア地震救援金報告について 10 「臨床研究倫理審査の申請」に係る様式等のHP掲載について 11 令和5年度行事予定について 12 その他
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 第55回岩手県薬剤師会表彰について 2 第75期定時総会について 3 「岩手県薬剤師会 表彰規定 表彰者選考基準」の一部改訂について 4 第74回東北薬剤師会連合大会について 5 日本薬剤師会第102回定時総会ブロック代表質問について 6 研修会開催支援業務について 7 その他
地域薬剤師会 会長協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度の県薬事業について ・自殺対策事業について 2 意見・情報交換 3 その他



委員会の動き



倫理委員会から

～臨床研究倫理審査申請ページ開設のお知らせ～

委員長 工藤 賢三

当会のホームページに臨床研究倫理審査の申請ページを開設いたしました。トップページ右下にある PICK UP に配置してある「臨床研究倫理審査の申請」ボタンをクリックすると、臨床研究倫理審査申請ページに移動いたします。そこには、臨床研究倫理審査の根拠となる「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」などの基本的情報、臨床研究の流れ、倫理申請に必要な書類等が準備してあります。臨床研究を実施しようと考えている先生はもちろんのこと、臨床研究を考えていない先生方も是非一度訪ねてみて下さい。薬剤師にも必要な臨床研究の倫理審査の概略がご理解頂けるものと思います。

さて現在、薬剤師には物中心から人中心に業務をシフトさせ、どのように医療ニーズに貢献していくのか真価を問われています。同時に、薬剤師の活動が医療の質の向上にどのように貢献しているのかエビデンスの創出が求められています。これらのエビデンスがこれからの診療報酬改定の議論の背景や根拠となることから、日本薬剤師会も薬局薬剤師による臨床研究を強く推進している所になります。

臨床の現場にいる薬剤師には、日々の業務の中で多くの問題や疑問が生じているものと思われます。このような問題や疑問を解決しようとするのが研究の第一歩になり、そのためには「生活者や患者さん」が研究の対象となることがあります。このような人を対象とした研究を臨床研究といいますが、臨床研究の実施にあたっては、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って進めることが必要となります。臨床研究では、他の研究と異なり、研究全体を通して倫理的配慮が強く求められます。臨床研究を行う場合には、研究を開始する前に、研究計画において倫理的配慮や個人情報への配慮、科学的合理

性があるかなどの倫理審査を受け、承認を受けてから研究を進めなければなりません。

倫理委員会では、臨床研究を適正に実施したいという会員の要請に対応できるよう研究計画の支援や研究倫理審査の体制を構築しております。臨床研究はハードルが高いもののように感じられますが、まずは「やってみる」ことが最も大事なことだと思います。これからも当委員会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年度 糖尿病性腎症重症化予防対策事業

委員長 村井 利昭

糖尿病の慢性合併症として、糖尿病網膜症、糖尿病性腎症、糖尿病神経障害、糖尿病足病変、動脈硬化性疾患（冠動脈疾患、脳血管障害、末梢動脈疾患）及び歯周病があり、特に糖尿病性腎症については、毎年120～160名の糖尿病患者が新たに透析療法を導入するに至っています。

また、本県の40歳から74歳の者のうち、糖尿病が強く疑われる者の割合は12.1%（男性16.7%、女性7.6%）、糖尿病の可能性が否定できない者の割合は11.2%（男性10.9%、女性11.5%）であり、2015年の糖尿病による年齢調整死亡率（人口10万対）は、男性6.2、女性2.7となっており、全国（男性5.5、女性2.5）を上回っています。

糖尿病は、脳卒中や心筋梗塞等の心血管疾患のリスクを高め、神経障害、網膜症、腎症、足病変といった合併症を併発するほか、透析療法導入の最大の原因疾患であることから、日頃から肥満の防止、身体活動の増加、適正な食事、禁煙、適度な飲酒等による予防の取組が重要ということで、県・市町村・関係機関・団体が連携した取組みが行われており、当会においても、令和2年度から、標記岩手県事業を受託実施しています。

【令和4年度の主な事業内容】

- ・啓発資料（3種）を会員薬局に送付。（令和5年1月16日発送）
- ・研修会の開催（オンライン）
日 時：令和5年1月26日（木）
参加者：280名
内 容：「薬局における糖尿病患者への対応について」

県専務理事 熊谷 明知
「糖尿病性腎症の予防と管理における薬剤師の役割」
岩手医科大学医学部内科学講座
糖尿病・代謝・内分泌内科分野
教授 石垣 泰 先生

この事業で、薬局では何をするかというと、「糖尿病等重症化リスクの高い患者や、腎疾患等の負担となる重複多剤投薬者等、服薬管理強化が必要な対象者に対し、医療機関への受診勧奨及び服薬指導を実施する」ということとなりますので、皆さんにとっては、普段行っている業務を当たり前に行っていただくだけです。その際、啓発資料

を患者や患者家族との会話のきっかけにさせていただければと思いますので、是非、活用いただきますようお願い申し上げます。

① 糖尿病性腎症重症化予防のための啓発資料（厚生労働省作成資料）



② 糖尿病合併症予防のため、薬局から医療機関へつなぐための啓発資料



③ 糖尿病合併症予防のため、薬局から歯科医療機関へつなぐための啓発資料



アンチ・ドーピング委員会

岩手ビッグブルズ冠試合を開催！

委員長 本田 昭二

当会は、令和4年9月に、株式会社岩手ビッグブルズ（以下、ビッグブルズ）と「アンチ・ドーピングに関する協定」を締結したことはご案内の通りです。

この協定のもと、昨年12月には、ビッグブルズのホームゲームにおいて、アンチ・ドーピングアウトリーチブースを設置し、来場者に啓発活動を行いました（本誌第95号参照願います）。

また、住民に対するアンチ・ドーピング啓発の一環として、10年ぶりに、啓発ポスターを作成し、本年1月に、県内の小中高校（538校）、病院（74）、薬局（558）に配布し、掲出をお願いしたわけですが、当該ポスターの作成に際し、ビッグブルズから写真を提供いただき、デザインしました。



そして、今回、ビッグブルズからの提案により、3月25日に冠試合を開催しました。

特設ブースでは、試合前とハーフタイムに、アンチ・ドーピング啓発アウトリーチの他、「こども調剤体験」を行いました。



わずかな時間ではありましたが、アンチ・ドーピングクイズに回答いただいた方が100名超、調剤体験をした児童が40名超（未就学児を入れると50名以上）と盛況でした。

そんな中、ティップオフセレモニーでの畑澤会長の挨拶で幕をあげた試合は、「岩手県薬剤師会」のロゴ入りユニフォームを着たビッグブルズが躍動し、見事勝利しました。



今回、アンチ・ドーピング啓発に加えて、調剤体験を実施したことにより、薬剤師のアピールにもつながったと感じています。

引き続き、ビッグブルズと連携して、アンチ・ドーピングのみならず、県民の健康増進に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

今年度も健康保険法に基づき保険薬局及び保険薬剤師に対し指導大綱に定める指導が行われます。今年度実施される指導に関して、3月23日岩手県薬剤師会会館において「令和5年度岩手県社会保険医療担当者（薬局）指導関係打合せ会」が開催されましたのでご報告いたします。

I 令和4年度 保険医療機関等の指導結果

(1) 集団指導

①新規指定時集団指導（対象保険薬局20薬局）

（eラーニングの視聴により実施）

- 1) 令和4年7月1日～7月31日（1薬局）
- 2) 令和4年8月1日～8月31日（9薬局）
- 3) 令和4年10月1日～10月31日（3薬局）
- 4) 令和5年1月1日～1月31日（7薬局）

②新規登録時集団指導（対象保険薬剤師80人）

（eラーニングの視聴により実施）

- 1) 令和4年10月1日～令和4年10月31日
（出席78人 欠席2人）
- 2) 令和4年12月1日～令和4年12月31日
（出席2人 欠席0人）

③指定更新時集団指導（対象保険薬局92薬局）

（eラーニングの視聴により実施）

- 1) 令和4年11月1日～令和4年11月30日
（87薬局 欠席5薬局）
- 2) 令和5年1月1日～令和5年1月31日
（4薬局 欠席0薬局 対象外廃止1薬局）

(2) 新規個別指導（対象保険薬局19薬局）

実施数19薬局 欠席0薬局 未実施0薬局
対象外0薬局

[指導結果:概ね妥当2薬局 経過観察17薬局
再指導0薬局 要監査0薬局 中断0薬局]

(3) 集団的個別指導（対象保険薬局49薬局）

日時:令和4年12月1日(木)

14時30分～16時30分

場所:岩手県民会館 中ホール

(出席47薬局 欠席2薬局)

(4) 特定共同・共同指導・県個別指導

(対象保険薬局4薬局)

実施数4薬局 欠席0薬局 未実施0薬局

[指導結果:概ね妥当0薬局 経過観察4薬局
再指導0薬局 要監査0薬局 中断0薬局]

II 令和5年度 保険医療機関等の指導計画

(1) 集団指導

①新規指定時集団指導(対象保険薬局1薬局+ a)

(下記期間の新規指定薬局対象)

令和5年5月(令和4年12月～令和5年3月)

令和5年8月(令和5年4月～6月)

令和5年11月(令和5年7月～9月)

令和6年2月(令和5年10月～12月)

※eラーニングの視聴により実施

②新規登録時集団指導(対象保険薬剤師 未確定)

(下記期間の新規登録保険薬剤師対象)

令和5年10月(令和4年9月～令和5年8月)

※eラーニングの視聴により実施

③指定更新時集団指導(対象保険薬局153薬局)

(下記期間の指定更新保険薬局対象)

令和5年9月(令和5年10月～令和7年3月)

④診療報酬改定時集団指導(622薬局)

原則として、厚生労働省動画チャンネル(YouTube)配信内容の視聴により実施予定。

※令和4年改定時と同様とする。

(2) 新規個別指導(19薬局+ a)

令和5年6月から、順次、実施していく。

(3) 集団的個別指導(45薬局)

上期 令和5年9月

下期 上記の対象保険薬局のうち正当な理由により欠席した保険薬局を対象に実施予定

(4) 特定共同・共同指導・個別指導(0薬局)

現時点で対象保険薬局はないが、指導の必要性が生じた場合、順次、実施していく。

※指導にあたっては、岩手県薬剤師会及び薬局等と連携を図り円滑な実施に努める。なお、令和6年2月を目途に終了することとするが、監査案件等の特段の事情が生じたときは別途協議して日程を調整する。

《参考》

令和4年度 診療科別平均値一覧表（岩手県）
岩手県平均値（医療保険一般分＋後期高齢者分）
平均点数 1,160点

[保険指導薬剤師からの講評]

- ・医療DXに伴うオンライン服薬指導、電子処方箋のレセプトに関しての指導が行われていくと想定されるが、それらに関しても勉強していったほしい。
- ・指導内容に関して、指摘事項がほとんどない薬局と指摘事項が多い薬局でその差がありすぎる。関連法規の算定要件を再度見直してほしい。
- ・チェーンの薬局など新しい店舗の開設が続いており、新規個別指導が多い状況である。引き続き基本的な内容についても指導していきたいと考えている。
- ・かかりつけ薬剤師指導料の算定ができていない薬局が多い。
- ・薬歴の記載において「お薬手帳の有無」、「残薬の状況」が薬歴に記載されていない事例がある。
- ・世の中の変化に伴い、薬局に求められるところも変わりつつある。そのような状況に応じ、ICT化など時代の流れに乗り遅れないようにしてほしい。
- ・高点数の薬局対象の個別指導は5年間実施されていない。今まで指導を受けていなかった薬局は、今から準備しておいてほしい。

今年度も新規個別指導、個別指導が6月から始まります。また来年度からは高点数の薬局対象の個別指導も実施されます。調剤報酬算定の要件及び関連通知等を確認していただき、適正な算定をしていただくようお願いいたします。

次に、令和4年度個別指導における主な指摘事項を掲載いたしますので、参考にしていただくようお願いいたします。

令和4年度 個別指導における主な指摘事項

東北厚生局岩手事務所

I 調剤全般に関する事項

1 処方箋の取扱い

(1) 処方箋の「処方」欄の記載不備

「処方」欄の記載に次の不備のある処方箋につき、疑義照会をせずに調剤を行っている不適切な例が認められたので改めること。

用法の記載が不適切である。

ア ピコスルファートナトリウム内用液 0.75% (「1日1回」のみの記載)

イ ロキソプロフェンNaテープ 100mg (貼付部位が「体・四肢」と記載されている。)

(2) 次の不備がある処方箋を受け付け、調剤を行っている不適切な例が認められたので改めること。

- ① 保険医の署名又は記名押印がない。
- ② 保険医療機関の所在地の記載がない。
- ③ 所定事項 (保険者番号、被保険者記号番号、性別、区分等) の記載がない。

2 処方内容に関する薬学的確認

(1) 処方内容について確認を適切に行っていない (処方医への疑義照会を行っているものの、その内容等を処方箋又は調剤録に記載していないものを含む) 次の例が認められたので改めること。

① 医薬品医療機器等法による承認内容と異なる用法で処方されているもの。

- ア アムロジピン錠 5mg (1日2回朝夕食後)
- イ イミグラン錠 50 50mg (1日3回食後)
- ウ カルボシステイン錠 250mg (1日2回朝夕食後)
- エ デュロキシチンOD錠 20mg 1日1回夕食後
- オ ニフェジピンCR錠 10mg 1日2回朝夕食後
- カ ニフェジピンCR錠 20mg 1日2回朝夕食後
- キ パルモディア錠 0.1mg (1日1回朝食後)
- ク モンテルカスト錠 10mg (1日1回夕食後)
- ケ リーマス錠 200 200mg (1日4回食後寝前)
- コ リスペリドン錠 1mg (1日3回朝夕食後寝前)

② 相互作用 (併用禁忌・併用注意) が疑われるもの。

ア リクシアナOD錠 60mgとワソラン錠 40mg

③ 漫然と長期にわたり処方されているもの。

- ア オメプラゾール 10 (8週間を超える処方)
- イ ビタメジン配合カプセル B50 (月余にわたるビタミン製剤の処方)
- ウ メコバラミン錠 500 μ g (月余にわたるビタミン製剤の処方)

3 調剤

調剤について、次の不適切な例が認められたので改めること。

一般名処方に係る処方箋を受け付けた場合、保険薬局の保険薬剤師は、患者に対して後発医薬品に関する説明を適切に行うとともに、後発医薬品を調剤するよう努めなければならないことに留意すること。

4 調剤済処方箋の取扱い

- (1) 調剤済処方箋について、次の事項の記載が不適切な例が認められたので改めること。
- ① 保険薬剤師の押印がない。
 - ② 不必要な記載がある。(調剤を行った薬剤師以外の薬剤師氏名の記載)
- (2) 調剤済処方箋の記載について、次の事項の記載が不明瞭な例が認められたので改めること。
保険薬剤師の署名又は記名・押印
- (3) 調剤済処方箋の「備考」欄又は「処方」欄に記入する次の事項の記載が不十分な例が認められたので改めること。
医師又は歯科医師に照会を行った場合の、照会日時、照会先保険医名、照会及び回答内容、照会した保険薬剤師名等
- (4) 調剤済処方箋の「備考」欄又は「処方」欄に記入する次の事項の記載がない例が認められたので改めること。
医師又は歯科医師に照会を行った場合、その照会先及び照会内容
- (5) 調剤済処方箋の「備考」欄又は「処方」欄に記入する次の事項の記載が不適切な例が認められたので改めること。
備考欄に不必要な内容(過去に医師又は歯科医師に照会を行った旨)が記載されている。

5 調剤録の取扱い

調剤録の記入について、次の不適切な例が認められたので改めること。

- ① 不必要な記載がある。(調剤を行った薬剤師以外の薬剤師氏名の記載)
- ② 調剤年月日が誤っている。

II 薬学管理料に関する事項

1 薬剤服用歴の記録

- (1) 薬剤服用歴の記録について、次の不適切な例が認められたので改めること。
- ① 薬剤服用歴の記録への記載が、指導後速やかに完了していない。
 - ② 次の事項の記載がない。
 - ア 患者の基礎情報
住所、必要に応じた緊急連絡先
 - イ 患者の体質(アレルギー歴、副作用歴等)
 - ウ 薬学的管理に必要な患者の生活像
 - エ 後発医薬品の使用に関する患者の意向
 - オ 疾患に関する情報(傷病、既往歴、合併症、他科受診において加療中の疾患に関するもの)
 - カ 疾患に関する情報(合併症の有無)
 - キ 併用薬(要指導医薬品、一般用医薬品、医薬部外品及び健康食品を含む。)等の状況
 - ク 服用薬と相互作用が認められる飲食物の摂取状況
 - ケ 服薬状況(残薬の状況を含む)
 - コ 患者の服薬中の体調の変化(副作用が疑われる症状など)
 - サ 手帳活用の有無(手帳を活用しなかった場合は、その理由と患者への指導の有無を含む)
 - シ 指導した保険薬剤師の氏名
 - ③ 次の事項の記載が不適切である。
 - ア 服薬状況(残薬の状況を含む)
服薬状況が「なし」と記載、残薬が認められたにもかかわらず「残薬なし」と記載
 - イ 服薬指導の要点(指導を行っていない傷病に対して記載している)

ウ 手帳活用の有無

- ④ 次の事項の記載が不十分である。

服薬状況（残薬の状況を含む）

残薬が認められた場合は、薬剤名、残薬量及びその理由を具体的に記載すること。

2 薬剤情報提供文書

- (1) 薬剤情報提供文書について、次の不適切な例が認められたので改めること。

- ① 効能、効果、副作用及び相互作用に関する記載について、患者等が理解しやすい表現になっていない。

- ② 次の事項の記載が不適切である。

ア 効能、効果

患者個々の傷病等に応じた内容になっていない。

イ 副作用

患者個々の傷病等に応じた内容になっていない。

- ③ 次の事項の記載が不十分である。

服用に関する注意事項（経皮吸収型鎮痛消炎剤に関するもの）

3 薬剤服用歴の記録（電磁的記録の場合）の保存等

- (1) 電子的に保存している記録について、次の不適切な事項が認められたので改めること。

- ① 最新の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第5.2版」に準拠していない。

ア パスワードの要件として、英数字、記号を混在させた13文字以上又は8文字以上の推定困難な文字列を使用していない。（8文字以上12文字以下の場合 は、最長でも2ヶ月以内に変更すること。）

イ パスワードの設定に係る運用管理規程の内容が不十分である。

- ② 運用管理規程の改訂方法が不適切である。

- (2) 電子的に保存している記録について、次の不適切な例が認められたので改めること。

最新の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第5.2版」に準拠していない。

特定のIDを複数の事務職員が使用している。

4 重複投薬・相互作用防止加算

重複投薬・相互作用防止加算について、次の不適切な例が認められたので改めること。

単に用法の疑義照会を行った場合に算定している。

5 特定薬剤管理指導加算

特定薬剤管理指導加算1について、次の不適切な例が認められたので改めること。

- ① 特に安全管理が必要な医薬品に該当しない医薬品について算定している。

ア 高血圧症に用いたアテノロール錠 25mg

イ 三叉神経痛に用いたカルバマゼピン錠 100mg

- ② 特に安全管理が必要な医薬品が複数処方されている場合に、その全てについての必要な薬学的管理及び指導を行っていない。

- ③ 薬剤服用歴の記録に対象となる医薬品に関して患者又は家族等に対して確認した内容及び行った指導の要点の記載が不十分である。

ア 記載内容が画一的であるため、実際に行った指導の内容を適切に記載すること。

イ 確認した内容及び行った指導の要点を具体的に記載し、記載内容の充実を図ること。

ウ どの医薬品に対する記録なのか明確に記録すること。

- ④ 従来と同一の処方内容にもかかわらず当該加算を継続して算定する場合には、重点的に行った指導の内容を薬剤服用歴の記録に適切に記載すること。

6 乳幼児服薬指導加算

乳幼児服薬指導加算について、次の不適切な例が認められたので改めること。

乳幼児に係る処方箋の受付の際に確認した、体重、適切な剤形その他必要な事項等の確認内容について、薬剤服用歴の記録に記載がない。

7 かかりつけ薬剤師指導料

かかりつけ薬剤師が行う服薬指導等について、次の不適切な例が認められたので改めること。

調剤後、患者の容態や希望に応じて定期的に患者の服薬状況の把握、指導等を行い、その内容を薬剤を処方した保険医に情報提供していない。

Ⅲ 事務的事項

1 登録・届出事項

次の届出事項の変更が認められたので、速やかに東北厚生局岩手事務所に届け出ること。

保険薬剤師の異動

2 掲示事項

掲示事項について、次の不適切な事項が認められたので改めること。

- ① 東北厚生局長に届け出た事項に関する事項の掲示が誤っている。(区分の記載がなく、調剤基本料、後発医薬品調剤体制加算のみの掲示となっている。)
- ② 東北厚生局長に届け出た事項に関する事項の掲示がない。
- ③ 東北厚生局長に届け出ている事項に関する事項を掲示している。
- ④ 後発医薬品調剤体制加算

後発医薬品の調剤を積極的に行っている旨を保険薬局の内側及び外側の見えやすい場所に掲示していない。

3 薬局の管理等

薬局の管理等について、次の不適切な事項が認められたので改めること。

非常勤薬剤師に係る出勤状況が適切に管理されていない。



地域薬剤師会の動き



花巻市薬剤師会

会長 坂本 秀樹

令和4年度の花巻市薬剤師会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年に引き続き、総会は書面議決とし、提案どおり承認されました。

令和5年度の総会は新型コロナウイルス感染症が5月8日より第5類に移行するため、会場でのリアル開催の予定です。

令和4年10月19日には、日本薬剤師会の山本信夫会長に「令和4年度診療報酬等改定を踏まえた、日本薬剤師会の今後の考え方について」ご講演をいただき、調剤だけに頼らない薬局の姿勢が国民の健康をサポートする薬剤師のあるべき姿であると再認識しました。

例年行っている集合研修「やさしい病気とくすりのセミナー」と「新年特別講演会」は昨年度も中止となりましたが、12月にはWeb開催で岩手県病院薬剤師会中部地区研修会を病院薬剤師会と合同で行いました。

今後も「やさしい病気とくすりのセミナー」として病院薬剤師会との合同研修会を継続していく予定です。

[新型コロナウイルスワクチン接種関連]

令和4年度も花巻市と遠野市の要請により、新型コロナウイルスワクチン集団接種を円滑に進めるため、薬剤師を派遣し、各補助業務を行いました。

花巻市（花巻・石鳥谷・東和・大迫）

回数：100回

参加薬剤師延べ212名派遣

遠野市（遠野・宮守）

参加薬剤師延べ49名派遣

[研修会の開催]

（開局部会主催研修会）

11月16日、12月5日、2月20日、2月27日、3月14日の5回、Web開催しました。

第1回「女性アスリートの健康問題」

第2回「うつ病患者における自殺対策の実践」

第3回「創傷関連製品の処方制度について」

第4回「ビフィズス菌のチカラと新たな可能性」

第5回「排尿障害治療薬の使い分け
～最新ガイドラインより～」

（花巻市学校薬剤師会）

6月25日に揮発性物質（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン）に対応したエアースンプラーの使用方法和今年度から学校薬剤師を担う薬剤師を対象に環境衛生検査の研修会を開催しました。

講師派遣

「薬物乱用防止啓発講座」 29講座

「お薬手帳普及事業」 3講座

（花巻医療薬学大会）

新型コロナウイルス感染拡大により企画運営ができませんでした。今年度は集合開催で行う予定です。

[調剤過誤対策事業について]

疑義照会事例、インシデント報告の集計結果を毎月岩手県薬剤師会へ報告。Googleフォームを用いた電子媒体により集計を行なっていますが、収集データをフィードバックできていないのが課題である。今後の検討事項です。

[薬と健康の週間事業について]

令和4年10月23日、イトーヨーカドー花巻店にて健康まつりを開催しました。

子ども調剤体験・認知度チェック・体組成計による肥満度チェック・禁煙支援・お薬相談等
薬剤師19名参加

来場者114名

[遠野支部活動]

○三師会合同学術研修会 6回

○薬物乱用防止教室 11回

新型コロナウイルスが第5類になる事で、これからは集合研修やイベント開催を再開し、コロナ前の状況に戻していきたいと考えております。

東日本大震災から12年が経過しました。ハード面での復興はおおむね終了しましたが、地域住民のこころのケアや地域の人口減少の加速化など、住民の生活というソフトの面ではまだまだ支援が必要な状況だと感じます。震災からの年月の経過や、ここ3年間の新型コロナ感染症のこともあり、国の支援は予算的に厳しく、地域の中でできる限りのことをしていかなければなりません。

新型コロナ感染症からの3年間は、人と人との触れ合いが減り、相互に関係構築やその維持が難しくなってきましたが、震災から13年目を歩み始めた当地区において、地域に根差し、地域にとって薬局や薬剤師がなくてはならない存在として認識していただけるような活動を続けなくてはなりません。

昨年度は徐々に研修会等の開催を増やし、薬剤師研修認定も会場参加により申請できるようになるなど、薬剤師同士、いくらか顔が見える関係が構築されつつあります。

委員会活動も少しずつ再開し、毎年開催されている陸前高田市青年会議所が主催する職業体験イベント（キッズファーマシー）への参加や、広域リハビリセンターと保健所が共催して行われる「いきいきライフフェア気仙」でのおくすり相談、気仙地区で開催された岩手県総合防災訓練への参加など休日返上で多くの会員にご協力いただきました。

総合防災訓練の午後には当地域薬剤師会主催で災害時の対応に関する研修会を開催し、県薬剤師会の担当者にも参加していただく形で、医薬品仕分け訓練や避難所での相談者対応訓練を実施することができました。また、例年行っている非常時の連絡網訓練は10月と3月の2回実施しましたが、訓練を継続しながらも、さらなる非常時への備えについて検討を重ねていきたいと考えています。

調剤過誤対策委員会では毎月半分以上の薬局から事例が提出され、委員会を中心に取りまとめたうえで会員にフィードバックすることを継続していますが、今後は事例に関しての検討会などを行

いながら、医療安全に対する会員の意識向上を図りたいと考えます。

2023年度も新型コロナウイルス感染症の影響がどうなるかはわかりませんが、感染症対策を行いながら、新たな日常の中で、委員会活動をさらに充実させ、病院薬剤師、薬局薬剤師が連携しながら、それぞれのスキルアップや意識の向上を図りたいと思います。

組織が地域に根差した活動を継続して行くためには、会員の協力が必須であり、27薬局と2県立病院合わせて会員80名強の組織の中で、今後も会員の横のつながりを大切にしながら、地域に根差した活動を行っていきたいと思います。



本田あきこオレンジ日記



参議院議員・薬剤師 本田 顕子

法案成立を通して感じること

令和5年4月21日、参議院本会議にて、新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律案が賛成多数で可決、成立しました。

この法律によって、国民生活や国民経済に甚大な影響を与えるおそれのある感染症が発生した場合に迅速な指示や要請を可能にする権限が明確になりました。加えて、内閣感染症危機管理統括庁という新しい組織が総合調整機能を担います。司令塔として関係府省による施策を総合的に束ねて主導し、感染症の発生・まん延を防止することが期待されています。

今回の法案成立に至るまでに、衆参両院の内閣委員会での審議や、内閣委と厚生労働委員会との連合審査に関わらせていただきました。法律が目指す趣旨を損なわないよう、緊張感を持って施行準備をしていく示唆に富む審議の数々でした。

今国会では、厚生労働省が所管する水道行政と食品衛生行政を他府省へ移管することを趣旨とする法律案の審議も行われています。委員会質疑を通じて、人の健康を守る観点で取り組むことの大切さ、すなわち保健衛生の重要性について国民的視点から再認識しております。

組織再編や行政事務の移管による効果を実感できるようにするには、これらに関わる方々が自らの価値を最大限に生かすことが何よりも大切と私は捉えています。

水質も食品も、そして感染症も薬学教育の範疇であり、国民生活に直結する課題の多くが薬学的知見を必要としていると考えます。

薬剤師として国民の皆様の命と暮らしを守るために持てる力を最大限に生かしてまいりましょう！
もちろん私自身も尽力してまいります！！



令和5年4月11日参議院内閣委員会



令和5年4月18日参議院内閣委員会



薬連だより



まさゆき
政幸だより



参議院議員・薬剤師 神谷 政幸

内閣委員会で創薬ベンチャーについて質問しました

今国会で「新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律」が審議され、令和5年4月13日（木）の参議院内閣委員会で質問に立ちました。法改正のポイントは大きく2つです。現在、まん延防止等重点措置時及び緊急事態宣言時に限られている総理大臣による都道府県知事などへの指示権を初期段階から対応するため、政府対策本部を設置した段階で発動できるよう前倒しすることと、内閣官房に「内閣感染症危機管理統括庁」を設置することです。

今回の統括庁創設にあたって、未知の感染症が与えた国民生活への影響をどのようにとらえているのか、ワクチン接種の効果に対する政府の見解と今後のワクチン接種、新型コロナウイルス感染症治療薬の効果、新たな感染症に対応するワクチンや医薬品の国内開発に必要な創薬ベンチャーの育成、検査キット等の確保や流通、内閣感染症危機管理統括庁と厚生労働省及び国立健康危機管理研究機構との連携について質問を行いました。

特に創薬ベンチャーの育成については政府参考人から、新薬創出の鍵を握る創薬ベンチャー育成のため、経済産業省では国が認定したベンチャーキャピタルが出資する創薬ベンチャーを対象とした実用化開発に対し、合計3500億円規模で支援を行っており、厚生労働省ではベンチャー企業を対象とした相談窓口を設置し、研究開発から実用化に至るまで、法規制対応やマーケティングに関する相談などの支援を行うなど、創薬ベンチャーの成長を強力に後押ししていくとの回答を得ました。この回答に対して、今後も一貫性を持った投資を継続していくことが必要と訴えました。創薬イノベーション・エコシステムの構築に向けて頑張っています。





最近の話題



シームレスな薬物療法を提供するために ～地域連携ツールをバージョンアップしました～

専務理事 熊谷 明知

地域包括ケアシステムの構築が進む中で、薬物療法については、病院薬剤師と薬局薬剤師のシームレスな連携が不可欠であることは言うまでもありません。また、薬機法においても、薬局には、患者の薬剤等の使用に関する情報を他の医療提供施設と共有する体制整備が求められています。

そこで、令和2年度に、「患者の情報を途切らせることなく共有して、残薬・ポリファーマシーの解消、患者の薬物治療の有効性と安全性を高めていく」ことを目的として、岩手県病院薬剤師会と「県薬・病薬合同地域連携ワーキンググループ」(以下、WG)を設置し、令和3年度に、岩手県版の「服薬情報等提供書(トレーシングレポート)」(以下、TR)様式と「医療機関との合意書における形式的な疑義照会簡略化プロトコル」及び「報告書」の雛型を作成するとともに、地域薬剤師会担当者を対象とした説明会を開催し、周知を行いました。

特に、TRについては、その必要性の訴求のみならず、薬剤師個々のスキルアップに繋げるべく、令和4年度にかけて、繰り返し研修会を開催しました。

また、薬薬連携推進に向けた取組みを行うにあっては、現状把握が不可欠であることから、岩手県病院薬剤師会と当会、それぞれ会員が勤務する施設を対象としたアンケート調査を行ったところ、全般的に取組みが進んでいないことが明らかになりました。その原因として、マンパワー不足による業務負担の他、双方のコミュニケーション不足も見取れました。

このような状況から、WGでは、入退院の情報共有をテーマとして情報提供文書様式を作成し、県薬ホームページに掲載しましたので、活用いただけますようお願い申し上げます。

<http://www.iwayaku.or.jp/chiiki-renkei/>

○ 服薬情報提供書 (薬薬連携シート)

【入院時：薬局 ⇒ 医療機関】

入院予定の患者に関する服用薬の情報等について、薬局から医療機関に提供する際に活用する様式。

- ※ 入院する医療機関からの依頼に基づくものであり、また、当該患者の同意を得る必要

があります。

○ 薬剤管理サマリー

【退院時：医療機関 ⇒ 薬局】

退院予定の患者に関する服用薬の情報等について、医療機関から薬局に提供する際に活用する様式。

- ※ 情報提供にあたっては、当該患者の同意を得る必要があります。
- ※ 「特記事項」には、入院中の状態(検査値を含む)変化や退院後の薬物療法支援にあたって、伝えたい内容を記載して下さい。



質問に答えて

Q. 薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2023-2027)について

岩手医科大学附属病院
稲垣 学人、於本 崇志、朝賀 純一

○薬剤耐性 (AMR) について

特定の抗菌薬や抗ウイルス薬などの抗微生物剤が効かない、または効きにくくなることを「薬剤耐性 (AMR: Antimicrobial Resistance)」といいます。

近年、AMRをもつ細菌やウイルスなどの増加が、世界的に問題視されています。AMRを有する微生物による感染が増えると、これまで軽症で済んでいた感染症であっても治療が困難となり、重症化や死亡に至る危険性が高まることが予想されます。そのため、可能な限りAMRの発生を抑え、薬剤耐性微生物による感染症のまん延を防止することが重要です。

英国薬剤耐性に関するレビュー委員会（オニール委員会）の報告によると、2013年時点のAMRに起因する死亡者数は少なく見積もって70万人とされています。しかし、このまま何も対策が取られなければ、2050年の死者数は年間1000万人にのぼると想定され、がんによる死亡者数を上回ると試算されています¹⁾。

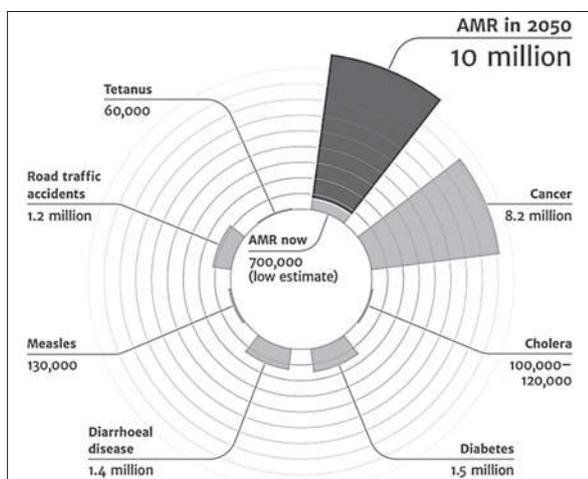


図1 薬剤耐性 (AMR) に起因する死亡者数の推定¹⁾

このような状況を踏まえ、2015年5月の世界保健機関 (WHO) 総会において、世界行動計画として「薬剤耐性に関するグローバル・アクション・プラン」が採択され、加盟国へ国家行動計画の策定および実行が要請されました。また、同年6月のG7エルマウ・サミットでは、WHOの世界行動計画の策定を歓迎し、ワンヘルス・アプローチ（人と動物、環境等の保健衛生の一体的な推進）の強化と新たな治療薬、ワクチンなどの研究開発に取り組むことが確認されています。

本邦においては2015年11月に「薬剤耐性 (AMR) タスクフォース」が厚生労働省に設置され、同年12月に、国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議の枠組みの下、薬剤耐性に関する検討調整会議が設置されました。そこで関係省庁で議論および調整が行われ、2016年4月に「AMR対策アクションプラン (2016-2020)」が取りまとめられました。

○AMR対策アクションプランについて

AMR対策アクションプランとは、AMRに起因する感染症による疾病負荷のない世界の実現を目指し、AMRの発生をできる限り抑えとともに、薬剤耐性微生物による感染症のまん延を防止するための対策をまとめたものです。

6つの分野（①普及啓発・教育、②動向調査・監視、③感染予防・管理、④抗微生物剤の適正使用、⑤研究開発・創薬、⑥国際協力）を柱に、それぞれの目標を立て、具体的な取り組みと計画全体を通しての成果指標（数値目標）が設定されています。

第1期となったAMR対策アクションプラン (2016-2020) では、一部の指標は改善傾向にはありましたが、改善の乏しい指標や新たに生じた課

題がいまだ多くあったことから、新たな数値目標を設定し、引き続き、国際的な動きと協調しつつ継続的に AMR 対策に取り組んでいく必要があるとされていました。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のまん延の影響により、AMR 対策アクションプラン (2016-2020) の計画期間を 2022 年度末まで延長しており、今般、更なる薬剤耐性 (AMR) 対策の推進にあたって、今後 5 年間で実施すべき事項をまとめた新たな AMR 対策アクションプラン (2023-2027) が取りまとめられました。

○ AMR 対策アクションプラン (2023-2027)²⁾

政府は 2023 年 4 月 7 日の国際的に脅威となる感染症対策の強化のための国際連携等関係閣僚会議において、「AMR 対策アクションプラン (2023-2027)」と「国際的に脅威となる感染症対策強化のための国際連携等に関する基本戦略」を決定しました。

第 2 期となる今回のアクションプランは 2023 年から 2027 年までの 5 カ年計画で、第 1 期と同様に 6 分野で構成されています。

AMR 対策アクションプラン (2023-2027) では、人口 1000 人当たりの 1 日抗菌薬使用量の成果指標として、「カルバペネム系静注抗菌薬」の目標値が新設されました。これは、2027 年時点で、対 2020 年比 20% 減を目指すものです。この他、対 2020 年比で全抗菌薬は 15% 減、経口第 3 世代セファロスポリン系薬は 40% 減、経口フルオロキノロン系薬は 30% 減、経口マクロライド系薬は 25% 減の目標値が設定されています。

また、バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE) 感染症の罹患数に関する成果指標も新設されました。2020 年の罹患数は 135 人でしたが、2027 年には 80 人以下 (2019 年時点) とする目標です。

薬剤耐性率の目標値について、黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率は 20% 以下に低下、大腸菌のフルオロキノロン耐性率は 30% 以下を維持、緑膿菌のカルバペネム耐性率は 3% 以下に低下、大腸菌・肺炎桿菌のカルバペネム耐性率は 0.2% 以下を維持とそれぞれ設定されています。

また、動物に関しては、畜産分野の動物用抗菌薬の全使用量を 15% 減、第二次選択薬の全使用量を 27 トン以下に抑えるという目標値が設定さ

れました。

AMR 対策を巡って、厚生労働省は抗菌薬に対する市場インセンティブとして、製薬企業への「収入保障制度」を 2023 年度に試行的に導入します。また、経済安全保障のサプライチェーン強靱化の観点から、抗菌薬原薬の国産化などを支援する安定確保策も実施中です。これらの取り組みについても、今回のアクションプランに盛り込まれています。

○ AMR 対策の推進

AMR 対策を推進していくためには、今置かれている状況を知り、正しい知識を身に付け、目標に向かって一丸となって取り組んでいくことが重要です。

2022 年の診療報酬改定では、感染防止対策加算から感染対策向上加算への枠組み変更、外来感染対策向上加算の新設など、感染症対策推進の機運が高まってきています。一つの医療機関だけではなく、行政や地域との連携を拡大して AMR 対策に取り組むことが望ましい姿と考えられます。

AMR 対策は、感染予防も非常に大切です。一人ひとりが適切な感染対策を身につけることで感染症全般のリスクが下がり、抗菌薬の使用量も抑えられ、耐性菌が出にくくなり、良い方向に向かっていくことが期待されます。

- 1) Antimicrobial Resistance: Tackling a crisis for the health and wealth of nations The Review on Antimicrobial Resistance Chaired by Jim O'Neill December 2014
- 2) 薬剤耐性 (AMR) 対策アクションプラン National Action Plan on Antimicrobial Resistance 2023-2027 (令和 5 年 4 月 7 日、国際的に脅威となる感染症対策の強化のための国際連携等関係閣僚会議)
- 3) 薬剤耐性 (AMR) 対策アクションプラン (2023-2027) 概要 (https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infection/activities/pdf/ap_gaiyou.pdf)

表1 AMR対策アクションプラン（2023-2027）成果指標³⁾

微生物の薬剤耐性率			
	指標	2020年	2027年(目標値)
ヒト に 関 し て	バンコマイシン耐性腸球菌感染症の罹患数 新	135人	80人以下（2019年時点に維持）
	黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率	50%	20%以下
	大腸菌のフルオロキノロン耐性率	35%	30%以下（維持）
	緑膿菌のカルバペネム耐性率	11%	3%以下
	大腸菌・肺炎桿菌のカルバペネム耐性率	0.1-0.2%	0.2%以下（維持）
関 動 し 物 に	大腸菌のテトラサイクリン耐性率	牛19.8%、豚62.4%、鶏52.9%	牛20%以下、豚50%以下、鶏45%以下
	大腸菌の第3世代セファロsporin耐性率	牛0.0%、豚0.0%、鶏4.1%	牛1%以下、豚1%以下、鶏5%以下
	大腸菌のフルオロキノロン耐性率	牛0.4%、豚2.2%、鶏18.2%	牛1%以下、豚2%以下、鶏15%以下

※2027年のヒトにおける目標値は、保菌の影響を除く観点から黄色ブドウ球菌メチシリン耐性率、緑膿菌カルバペネム耐性率は検体を血液検体、大腸菌フルオロキノロン耐性率は尿検体の耐性率とする。

抗微生物剤の使用量			
	指標	2020年	2027年（目標値） （対2020年比）
関 ヒ ト に	人口千人当たり一日抗菌薬使用量	10.4	15%減
	経口第3世代セファロsporin系薬の人口千人当たり一日使用量	1.93	40%減
	経口フルオロキノロン系薬の人口千人当たり一日使用量	1.76	30%減
	経口マクロライド系薬の人口千人当たり一日使用量	3.30	25%減
	カルバペネム系の静注抗菌薬の人口千人当たり一日使用量 新	0.058	20%減
関 動 し 物 に	畜産分野の動物用抗菌剤の全使用量 新	626.8t	15%減
	畜産分野の第二次選択薬（※）の全使用量 新 ※第3世代セファロsporin、15員環マクロライド（ツラスロマイシン、ガミスロマイシン）、フルオロキノロン、コリスチン	26.7t	27t以下に抑える



おすすめの一冊



編集委員 高野 浩史

皆さんは読書は好きですか？

そんなに本を読む習慣がなかった私が、読書コミュニティ「lectio」に出会い、週1回の読書会に毎週参加するようになり、読書がだんだん好きになってきています。

そんな私が読書会で出会ったおすすめの一冊をご紹介します。

1 『月の立つ林で』 青山美智子 著

今年の本屋大賞にもノミネートされた注目の一冊です。

月にまつわるエピソードから別々な境遇の登場人物が線となって繋がっていきます。読み終わったときにはやさしさに包まれたような感覚になりました。

この本には、毎日音声配信をする登場人物が出てきます。特定の誰かを意識して発信しているその番組が、いつの間にか色んな人の心の支えになっている。毎日コツコツ何かをやることってすごく大事だし、自分に必ず帰ってくるんだなと痛感させられた一冊でした。

ゴールデンウィークも終わりましたが、癒しを求めたい人におすすめです。

著者名 青山美智子
出版社 ポプラ社
初版発行日 2022/11/7
ISBN-13 978-4591175354



AmazonのURLです



2 『DIE WITH ZERO』 ピル・パーキンス 著

いままで「お金の増やし方」や「資産運用」について書かれた書籍は数多いですが、「資産をいかに使い切って人生を終えるか？」がテーマになっています。

一生懸命働いて、お金を稼いで、それを使い切らないまま人生を終えようとしているとき、あなたは何を考えますか？

「もっといろんな経験しておけばよかった」

「もっと思い出作っておけばよかった」

そのためには適切な時期に資産を切り崩し始めることが大切です。働きアリもたまには遊んでいいんです。でもギリギリはもうちょっと働くべきなんです。

何歳になって読み始めても遅くない一冊。とくに若い人に読んでほしいと思います。

著者名 ピル・パーキンス
出版社 ダイヤモンド社
初版発行日 2020/9/30
ISBN-13 978-4478109687



AmazonのURLです



大船渡良いとこ、一回行っとこ

気仙薬剤師会 工藤 拓也

皆さんこんにちは、すっかり春ですね。話はちょっと遡りますが3月13日からマスク着用は個人の判断で選べるよう緩和されました、その位新型コロナウイルス感染症が未知の病から、既知の病になってきたということの表れでしょうか。状況が落ち着いてきて、今後外出や外食も増えてきたり、以前の日常が戻ってくると思うと楽しみです。というわけで、ここからは皆さんお待ちかね、勝手に地元アンバサダーのお時間です。

僕が皆様に今日ご紹介するエリアは大船渡市です。かれこれ約8年間住んでいるので、大船渡市を地元と勝手に呼ばさせていただきます。中でも今回は大船渡市の飲み屋さん3選をお伝えしたいと思います。ワクワクしてきましたね？なお、この紹介における報酬などは一切いただいてませんので、完全に個人的な意見となります、ご了承ください。

まず1件目のご紹介は「かもめ商店」です。焼肉を食べるならここが1番。何よりもお肉が美味しいです。オススメのメニューは「ガツ」で、味付けネギとレモンダレで食べると無限に食べられます。他には厚みのある牛タンとサクサクふわふわのチヂミも美味しくてお気に入りです。合わせるお酒はレモンサワーなどさっぱり系が良いです。もう一つのアピールポイントは、換気が凄く良いことです。焼き台と換気扇が近いので服に匂いもつきにくいです。感染症対策としても安心できますね。大船渡市でここを超える焼肉屋さんを僕は知りません。知っている方いらっしゃいましたら教えてください。

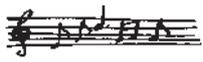
続きまして2件目は「BOBBERS」です。ここのオススメポイントは、「金額を指定して、コースにして下さいと電話予約をすると、美味しい食べ物が順番に運ばれてくる所」です。初めて行ったお店で何頼もう？って悩むことがありますよね。僕はあります。なので、コースにできる点が素敵です。料理のジャンルはイタリア系で、ピザとかパスタとかあります。お気に入りのメニューは、バッファローチキンと馬車に乗ったモッツァレラと生ハムです。お酒もいろいろありますが、中でもフォーティーファイブがオススメです。国道45号線にちなんだ飲み物で作られたカクテルで、何が入っているかは飲んでからのお楽しみです。飲みやすい分酔っ払いやすいので要注意を。

最後3件目は「泰州」です。料理のジャンルはおそらく家庭料理です。何を頼んでも美味しい食べ物が出てきます。日本酒と一緒に料理を食べられるので幸せです。ここのお気に入りのメニューは卵焼きとエビフライです。家庭料理が食べられるとだけあって、飲み屋さんでありながら実家のような安心感に包まれます。自宅から近かったら週3回は通っているかもしれません。

以上3選をお伝えしましたが、いかがでしたか。大船渡市に出張や旅行の際は是非訪れてみてください。どこも人気なので、電話で予約してから行くといいですね。

最後に注意するポイントをお伝えします。それは盛岡市のあちこちで見かける「アレ」が気仙地域にはありません。そう「ホットペッパー」です。なので伝家の宝刀「ホットペッパーを見た」が基本的に使えません。代わりに「イーハトーブを見た」と言っても何も起きませんのでご注意ください。

◇ ◇
今回は盛岡薬剤師会の 石井 裕太 先生にお願いしました。



保険薬局 柏の葉っぱ

小さい頃、近所のお兄ちゃんたちと電柱をベース代わりに三角ベースの野球ごっこをした私には、長嶋茂雄、王貞治、村山実はヒーローだった。

昭和の時代、大人になっても名選手たちの活躍は、出勤後の朝の挨拶代わりの話題だった。

「昨夜の王のホームランは大きかった！」などと。

それが、昭和の職場の朝にタイムスリップしたかのように、前日のWBCの日本チームの活躍を共通の話題として盛り上がることができた。みんなが笑顔で感動を語る。みんなの距離がぐっと近づいた気がした。

極めつけは、WBCの決勝戦の最後。大谷翔平選手とマイク・トラウト選手との同僚対決。本当にこんなことが起きるんだ。野球の神様は笑い転げていたに違いない。

あれから2ヶ月。また、野球の神様の微笑を分けてもらおうと、大谷翔平、菊池雄星、佐々木朗希など岩手の選手の活躍を毎日追っている。



元野球小僧

記憶に残るスポーツといえばWBC！準決勝と決勝が終わった瞬間、歓喜の雄叫びをあげたのは私だけではないと思われる。名場面を挙げたらきりが無いが、私が1番印象に残ったのは決勝戦前のロッカールームでの大谷翔平選手のスピーチだ。

「僕から1個だけ。憧れるのをやめましょう。ファーストにゴールドシュミットがいたり、センターを見ればマイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベッツがいたり、野球をやっていたら誰しも聞いたことがあるような選手たちがいると思う。憧れてしまっっては超えられないので、僕らは今日超えるために、トップになるために来たので。今日一日だけは彼らへの憧れを捨てて、勝つことだけ考えていきましょう。さあ、行こう！」

何という名言！「かっこよすぎでしょ！オータ

ニサーン！！」

メジャーのスター選手が勢揃いのアメリカと戦うのは相当なプレッシャーだったはずだが、皆この言葉に後押しされたと思う。強豪相手に怯むことなく挑み続け、優勝を勝ち取った栗山ジャパン！最高！！



保険薬局 へもぐろびーん

私が記憶に残ったスポーツの名場面を挙げるなら、平成29年春場所での稀勢の里と照ノ富士の優勝争いの取り組みだろう。両力士が13勝2敗となり優勝決定戦にもつれ込み、満員御礼の旗が掲げられた場内で多くの相撲ファンが注目の一戦を見守った。軍配は稀勢の里にあがった。怪我という厳しい状況からの優勝は観衆や視聴者に大きな喜びと感動を与えたはずだ。新横綱として二場所連続の優勝は貴乃花以来であった。さらには怪我を乗り越え優勝した境遇も同じである。日本人力士の活躍がなかなか見られない中の優勝は嬉しいものがある。相撲と言え、いつも祖父が新聞を片手に熱心に見ていたのを覚えている。この一戦はそれまで相撲にあまり興味がなかった私を相撲ファンにさせた。アスリートが一心不乱に戦う場面は観戦者に感動を与え、それはカンフル剤となり自分自身を鼓舞し頑張ろうという気持ちにさせる。一度は現地で多くのファンと感動を共有したいものだ。



保険薬局 匿名

記憶に残ったスポーツの名場面といえば、今年のWBC日本チームの準決勝戦、7回裏の同点シーンです。

それは、空港で保安検査を終え搭乗口に向かっ

テーマ：記憶に残ったスポーツの名場面



ている時のことでした。途中のたくさんの人が立っているところを通り抜けようとする、急に大きな拍手と歓声が起きました。みんなが見ている方向に目を凝らすと、遠くのテレビに日本チームの同点スリーランホームランの姿が映し出されていました。移動なのでライブで観るのは諦めていたけど、さながらパブリックビューイング。そんな盛り上がり、一体感が味わえました。

普段は野球を見ない私でも、一球一球を楽しむことができた今年のWBC。試合内容もさることながら、暗いニュースが多い世の中で、人間は様々な垣根を越えて心を通じ合わせることができる。そんなことを感じられた大会だったように思います。



次号の「話題のひろば」のテーマは、『好きなお酒は？
～銘柄・飲み方etc～』です。
ご意見は県薬事務局へFAXかE-メールで。

投稿について

*ご意見の掲載に当り記銘について下記項目からお選び、原稿と一緒にお知らせください。

- (1) 記銘について
- | | |
|---------|---------|
| ①フルネームで | ②イニシャルで |
| ③匿名 | ④ペンネームで |
- (2) 所属について
- | | |
|--------|--------|
| ①保険薬局 | ②病院診療所 |
| ③一般販売業 | ④卸売販売業 |
| ⑤MR | ⑥行政 |
| ⑦教育・研究 | ⑧その他 |

*誌面の関係で掲載できない場合のあることをご了承ください。



職場紹介



かぶとむし薬局・てんとうむし薬局（盛岡薬剤師会）

私は、製薬会社のMRを5年ほど経験後、調剤薬局の勤務薬剤師を経て独立し、てんとうむし薬局は令和1年12月、かぶとむし薬局は令和3年5月に開業致しました。MRの経験から医師の想いを、また薬剤師として患者さんが感じていること、双方の想いに触れることができた経験から、医療機関とも積極的にコミュニケーションをとり、患者さんが困っているときは、一步踏み込んで、よりよい医療の提供ができるような薬局を目指しています。

現在私が、主に従事しているかぶとむし薬局の一番近い医療機関は精神科です。まず感じることは、患者さんは他の診療科に比べると、高い心のハードルを越えて受診されています。さらに、自分の辛い状況を人に話すということは、非常に大きなパワーを要することです。そのような状況で受診後に薬局に来られた患者さんに、病状や薬の服用状況、副作用状況などを聴取することは容易なことではありません。しかしながら、自覚症状のない慢性疾患に比べると、精神疾患の症状や薬の効果、副作用については、患者さんが切実に感じ取ることであり、薬についての理解が、治療継続には重要です。そのため、薬剤師の果たす役割が大きいと感じます。

あまりこちらから深く聞き取りが出来ない場合、患者さんから質問されたときは、チャンスかつ勝負の瞬間と考えています。その患者さんの状況にあわせていかに的確に答えることができたとき（薬の副作用について、正直に額面通りの説明をすると、服用の拒否につながってしまうこともあります）、疑問や困りごとに対して、患者さんのニーズを満たすことができたとき、信頼関係が生まれ、その後のコミュニケーションを円滑に取りやすくなります。日々、薬剤師としての技量を高めるための勉強の必要性を感じるとともに、非常にやりがいを感じています。

また、薬局でのフォローアップが義務化されたことから、LINEを薬局から患者さんへの連絡手段として利用するケースが増えていると思います。かぶとむし薬局では、患者さんが薬局に問い合わ

せするときも、LINEを使えることを紹介しています。LINEは電話よりも気軽に相談できること、また相談窓口があるという安心感で、より信頼関係を築きやすくなっていると実感しています。

てんとうむし薬局は、住宅街が近く、スーパーなどの商業施設が多くあることから、様々な科の処方箋を応需することが多く、幅広い知識を求められることもやりがいを感じます。

ともによりよい医療の提供を追求した結果として、今求められている「かかりつけの薬局」の機能をより強化していけたらと考えています。



かぶとむし薬局

〒020-0121 盛岡市月が丘 3-29-1

TEL:019-681-2333 FAX:019-681-2334

てんとうむし薬局

〒020-0122 盛岡市みたけ 4-11-48

TEL:019-681-9227 FAX:019-681-9228

ハーモニー薬局（久慈薬剤師会）

こんにちは、久慈市のハーモニー薬局です。当薬局は久慈市中心部北側の住宅地に位置し、前の道路は通学路になっていることもあり、入学間もない小学生がトイレを借りに立ち寄ることもあります。

昨年の11月で、開局20年を迎えました。開局当時、患者で来ていた子供たちは、近頃は社会人や親となって再び来てくれるような年代になりました。

主に、小児科の処方を中心に30ヶ所程度の医療機関から処方箋が持ち込まれています。最近では、薬の出荷制限等があり、薬の手配に困ることもあります。近郊薬局等のご協力により何とか対応している状況です。

新型コロナウイルスが流行り始めた頃に購入した『呼び出しベル』がすごく重宝しました。感染が流行している時期は、時間帯により患者様が集中してしまい、どうしてもお待たせする時間が長くなっていました。

また、感染予防で本・雑誌等を一時的に撤去したことで、患者様が時間をもて余しているようでした。そこで車で待機可能な方は、準備ができたら呼び出しベルを使ってお呼びする対応を取りました。

感染予防はもちろんのことですが、患者様の集中によりスタッフに焦りが生じる事なく、少しでも心に余裕ができればとの思いから考えたことです。

今後、電子処方箋の受付が始まり、この原稿を書いている段階ではどのような流れになるのか、どう対応すればいいのかわからない状況ですが、患者様にご迷惑が掛からないように日々の業務に取り組んでまいります。





会員の動き



会員の動き（令和5年3月1日～令和5年4月30日）

☆県薬（および日薬・地域薬剤師会）への入会・退会・変更について
 県薬の薬剤師向けウェブページに Excel 書式・手書き用 pdf 書式を掲載しております。
 Excel ファイルに入力後（またはダウンロード後にファイルを開いて入力後）、名前を付けて保存し、
 メール添付送信、または印刷したものを FAX 送信、郵送してください。
 Excel 書式 pdf 書式を使用出来ない場合には書式を郵送いたしますので、事務局までご連絡ください。
 登録事項に変更が生じた場合、お早めに書類を提出していただくようお願いいたします。

（3月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	6	武田 早苗 あざみ薬局本宮店	020-0866	盛岡市本宮2-20-18	019-631-2888	019-631-2887	東北薬大 H17
盛岡	6	高橋 亜季 茶畑薬局	020-0822	盛岡市茶畑二丁目6番14号	019-622-1800	019-622-1801	岩手医科 R03
奥州	6	平岡 美穂 水沢センター薬局	023-0046	奥州市水沢字川原小路17	0197-22-2100	0197-23-3600	東北薬大 H10
一関	6	森 陽介 れもん薬局	021-0053	一関市山目字中野59-1	0191-33-1510	0191-33-1530	岩手医科 H30
一関	6	藤宮 和士 千厩調剤薬局	029-0803	一関市千厩町千厩字草井沢43-1	0191-51-1666	0191-51-1660	奥羽大 R01
一関	4	池崎 涼平 リリイ薬局藤沢店	029-3405	一関市藤沢町藤沢字町裏180-2	0191-48-3428	0191-48-3438	東北薬大 H25
二戸	4	松井 遥香 アイン薬局浄法寺店	028-6852	二戸市浄法寺町樋田162-1	0195-39-1221	0195-39-1223	東北薬大 H30

（4月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	6	伊藤 愛里 スタイル薬局	020-0133	盛岡市青山3-6-2	019-646-5757	019-641-7055	岩手医科 R03
盛岡	4	正田 絢葉 あかり薬局肴町店	020-0878	盛岡市肴町5番4号 肴町ビル 1F	019-606-2200	019-606-2205	帝京大 H15
盛岡	6	千葉 真由 コスモ調剤薬局	020-0816	盛岡市中野一丁目30-3	019-653-6133	019-653-6833	岩手医科 R04
盛岡	7	長井 芽衣 岩手県立中央病院	020-0066	盛岡市上田1丁目4-1	019-653-1151	019-653-2528	明薬大 R04
盛岡	6	吉田 行秀 ファミリー薬局	028-3305	紫波郡紫波町日詰字下丸森121-7	019-671-1195	019-672-1770	岩手医科 R04
盛岡	6	村松 美音 ファミリー薬局	028-3305	紫波郡紫波町日詰字下丸森121-7	019-671-1195	019-672-1770	岩手医科 R04
盛岡	6	高瀬 野乃花 のぞみ薬局	020-0107	盛岡市松園2丁目3-3	019-654-7100	019-626-0844	岩手医科 R04
花巻	6	八重嶋 奏那 ゆぐち薬局	025-0042	花巻市円万寺字下中野45-11	0198-38-1300	0198-28-2822	東北医薬 R03
北上	4	青木 倫 中央調剤薬局岩手県立中部病院前支店	024-0004	北上市村崎野17地割22-1	0197-68-4976	0197-68-4975	岩手医科 H26
北上	7	下沖 貴裕 岩手県立中部病院	024-8507	北上市村崎野17地割10番地	0197-71-1511	0197-71-1414	国際医療 R04

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
北上	7	鎌田 健太郎 岩手県立中部病院	024-8507	北上市村崎野17地割10番地	0197-71-1511	0197-71-1414	岩手医科 R04
奥州	6	濱内 巧 りんご薬局	023-1102	奥州市江刺八日町一丁目1-34	0197-31-1177		東北薬大 H27
奥州	6	菅原 海 仁衛堂薬局アスティ店	029-4204	奥州市前沢向田1-16-2	0197-56-4193	0197-56-4201	岩手医科 R03
奥州	7	三浦 清彦 東北アルフレッサ一関支店	021-0026	一関市山目字前田72-1	0191-23-6151	0191-26-3520	東北薬大 S57
奥州	6	玉山 康太 西大通薬局	023-0022	奥州市水沢字中城6-3	0197-51-6000	0197-51-6002	岩手医科 H28
一関	4	倉兼 広樹 つくし薬局千厩店	029-0803	一関市千厩町千厩字石堂13-13	0191-48-4172	0191-48-4173	東北薬大 H26
一関	6	片山 明香 三関薬局	021-0821	一関市三関字仲田29-3	0191-31-8822	0191-26-8700	岩手医科 H25
気仙	6	藤澤 咲楽 どりーむ薬局	022-0004	大船渡市猪川町中井沢7-7	0192-21-3300	0192-26-1200	岩手医科 R04
気仙	7	菊池 将太郎 岩手県立大船渡病院	022-8512	大船渡市大船渡町山馬越10-1	0192-26-1111	0192-27-9285	東北医薬 R04
気仙	7	山崎 千佳 岩手県立大船渡病院	022-8512	大船渡市大船渡町字山馬越10番地1	0192-26-1111	0192-27-9285	北科大 R04
釜石	7	神田 麻奈伽 岩手県立釜石病院	026-8550	釜石市甲子町第10地割483番地6	0193-25-2011	0193-23-9479	岩手医科 R04
宮古	7	宮野 栞 岩手県立宮古病院	027-0096	宮古市崎嶽ヶ崎第1地割11番地26	0193-62-4011	0193-63-6941	岩手医科 R04
宮古	7	坂下 静子 ㈱バイタルネット宮古支店	027-0096	宮古市崎嶽ヶ崎第5地割1-6	0193-63-5566	0193-64-0122	日大 S58
宮古	4	岡本 寛士 クローバー薬局飯岡店	028-1352	下閉伊郡山田町飯岡9-37-14	0193-81-1730	0193-81-1747	大阪薬大 H20
久慈	7	平野 美菜 岩手県立久慈病院	028-8040	久慈市旭町第10地割1番	0194-53-6131	0194-52-2601	東北医薬 R04
二戸	7	渡邊 かの子 岩手県立二戸病院	028-6193	二戸市堀野字大川原毛38番地2	0195-23-2191	0195-23-2834	岩手医科 R04

(3月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容
盛岡	松井 伯之	勤務先	無従事
盛岡	古川 美咲	勤務先	〒020-8560 盛岡市三本柳6地割1番地1 盛岡赤十字病院 電話 019-637-3111
盛岡	田中 知子	勤務先	〒020-0107 盛岡市松園二丁目3-3 のぞみ薬局 電話 019-662-7733 FAX 019-662-8900
盛岡	前田 顕範	勤務先	〒020-0872 盛岡市八幡町3-22 八幡町薬局 電話 019-604-7770 FAX 019-653-8001
盛岡	曾根 小夏	勤務先	〒020-0015 盛岡市本町通一丁目9-28 本町薬局 電話 019-652-8200 FAX 019-652-3322
盛岡	杉澤 隆幸	勤務先	〒028-7111 八幡平市大更2-154-13 シミックCMO(株)西根工場 電話 0195-76-5111 FAX 0195-76-5110
盛岡	鎌田 亜紀子	勤務先	〒028-7111 八幡平市大更第21地割79-1 スマイル薬局 電話 0195-75-2871 FAX 0195-75-2873
盛岡	小野寺 明子	勤務先	〒020-0834 盛岡市永井22地割3番地128 すばる永井薬局 電話 019-614-0025 FAX 019-614-0026
盛岡	滝本 新	勤務先	〒028-7111 八幡平市大更24-1-118 あさひ薬局西根中学校前店 電話 0195-70-2311 FAX 0195-70-2312"
盛岡	富山 道彦	勤務先	無従事

地域	氏名	変更事項	変 更 内 容	
盛岡	宮 澤 素	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1丁目4番1号 岩手県立中央病院 電話 019-653-1151 FAX 019-653-2528	
盛岡	石手洗 慎	勤務先	〒020-8570 盛岡市内丸10番1号 環境生活部資源循環推進課 電話 019-629-5381 FAX 019-629-5369	
花巻	平 山 瑛 里	勤務先	〒025-0065 花巻市星が丘1丁目8-20 ほしがおか・花城薬局 電話 0198-23-5388 FAX 0198-23-6066	
花巻	小田島 欣一郎	勤務先	〒984-0015 仙台市若林区卸町四丁目8番5 東北アルフレッサ(株) 仙台本社 電話 022-290-8216 FAX 022-231-6001	
花巻	小笠原 瞳	勤務先及び地域	〒028-0541 遠野市松崎町白岩第14地割74番地 岩手県立遠野病院 電話 0198-62-2222 FAX 0198-62-0113	旧地域：盛岡
花巻	佐 藤 秀 樹	勤務先及び地域	〒028-0541 遠野市松崎町白岩第14地割74番地 岩手県立遠野病院 電話 0198-62-2222 FAX 0198-62-0113	旧地域：宮古
北上	齋 藤 祐 真	勤務先及び地域	〒024-0084 北上市さくら通り三丁目3番10号 さくら通り薬局 電話 0197-72-5155 FAX 0197-72-5156	旧地域：花巻
北上	山 田 廉	勤務先及び地域	〒024-8507 北上市村崎野17地割10番地 岩手県立中部病院 電話 0197-71-1511 FAX 0197-71-1414	旧地域：花巻
北上	熊 谷 賀 子	勤務先	無従事	
奥州	管 野 祐 輔	勤務先	無従事	
奥州	小野寺 健	勤務先	無従事	
奥州	柴 崎 優 樹	勤務先及び地域	〒023-1103 奥州市江刺西通り11-15 共創未来江刺西大通り薬局 電話 0197-36-8150 FAX 0197-36-8151	旧地域：一関
奥州	菊 池 英	勤務先及び地域	〒023-0864 奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地 岩手県立胆沢病院 電話 0197-24-4121 FAX 0197-24-8194	旧地域：二戸
釜石	菊 池 昌 之	勤務先	〒020-0023 盛岡市内丸11-1 岩手県医療局業務支援課 電話 019-629-6331 FAX 019-629-6369	
釜石	多 田 光知子	勤務先及び地域	〒028-1121 上閉伊郡大槌町小槌第23地割字寺野1-1 岩手県立大槌病院 電話 0193-42-2121	旧地域：盛岡
釜石	白 畑 政 憲	勤務先及び地域	〒026-8550 釜石市甲子町第10地割483-6 岩手県立釜石病院 電話 0193-25-2011 FAX 0193-23-9479	旧地域：盛岡
宮古	船 越 真 紀	勤務先	無従事	
宮古	立 花 等	勤務先	無従事	
宮古	澤 口 元 伸	勤務先	〒027-0096 宮古市崎嶽ヶ崎第1地割11番地26 岩手県立宮古病院 電話 0193-62-4011 FAX 0193-63-6941	
宮古	高 濱 志 保	勤務先	〒027-0096 宮古市崎嶽ヶ崎第1地割11番地26 岩手県立宮古病院 電話 0193-62-4011 FAX 0193-63-6941	
宮古	熊 谷 範 之	勤務先及び地域	〒028-1361 下閉伊郡山田町飯岡第1地割21番地1 岩手県立山田病院 薬剤科 電話 0193-82-2111 FAX 0193-82-0074	旧地域：盛岡
宮古	寶 伸 哉	勤務先及び地域	〒028-2101 宮古市茂市第1地割115-4 にいさと調剤薬局 電話 0193-77-5700 FAX 0193-77-5705	旧地域：一関
久慈	柵 山 敬 司	勤務先及び地域	〒028-8040 久慈市旭町第10地割1番 岩手県立久慈病院 電話 0194-53-6131 FAX 0194-52-2601	旧地域：釜石
二戸	及 川 尚 子	勤務先及び地域	〒028-5312 二戸郡一戸町一戸砂森60-1 岩手県立一戸病院 電話 0195-33-3101	旧地域：奥州

(4月 変更)

地域	氏名	変更事項	変 更 内 容	
盛岡	小田島 明 弘	勤務先	〒028-4303 岩手郡岩手町大字江刈内10-49-1 オーロラ薬局沼宮内店 電話 0195-61-3883 FAX 0195-62-6868	
盛岡	古 舘 真知子	勤務先	〒020-0863 盛岡市南仙北三丁目2-30 オーロラ薬局 電話 019-635-1233 FAX 019-635-4555	
盛岡	久 保 さやか	勤務先	〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-14-9 あすなろ薬局 電話 019-623-8880 FAX 019-623-8660	

地域	氏名	変更事項	変 更 内 容	
盛岡	宮野直子	勤務先	〒028-7112 八幡平市田頭37地割103番地6 トライ薬局 電話 0195-78-8224 FAX 0195-78-8225	
盛岡	藤原麗菜	勤務先	〒020-0121 盛岡市月が丘1丁目29番7号 月が丘薬局 電話 019-648-3939 FAX 019-648-4500	
盛岡	谷 垂 理	勤務先及び地域	〒020-0846 盛岡市流通センター北1-4-7 東北アルフレッサ(株)盛岡支店 電話 019-637-3333 FAX 019-637-1413	旧地域：宮古
盛岡	梅村和子	勤務先	〒020-0403 盛岡市乙部13-135-1 オトベ薬局 電話 019-675-1151 FAX 019-675-1150	
盛岡	佐藤正義	勤務先	〒020-0121 盛岡市月が丘一丁目29-7 月が丘薬局 電話 019-648-3939 FAX 019-648-4500	
盛岡	只野統一	勤務先	〒100-6737 千代田区丸の内1-9-1 日本調剤(株) 電話 03-6810-0800	
盛岡	田口紀子	勤務先及び地域	〒020-0066 盛岡市上田1丁目4-1 岩手県立中央病院 電話 019-653-1151	旧地域：北上
花巻	平澤美希	勤務先	〒028-3101 花巻市石鳥谷町好地第16地割9-5 のぞみ薬局 電話 0198-46-2070 FAX 0198-46-2071	
花巻	菅原慎	勤務先	〒022-0006 大船渡市立根町中野40-6 りあす薬局 電話 0192-21-5100 FAX 0192-27-2001	
北上	佐々木照明	勤務先及び地域	〒024-8507 北上市村崎野17地割10 岩手県立中部病院 電話 0197-71-1511 FAX 0197-71-1414	旧地域：奥州
北上	谷口敦哉	勤務先	〒025-0072 花巻市四日町三丁目5-10 花北薬局 電話 0198-22-2020 FAX 0198-22-7622	
奥州	松本忍	勤務先	〒023-0053 奥州市水沢大手町三丁目1番地 奥州市総合水沢病院 電話 0197-25-3833	
奥州	水島めぐみ	勤務先	〒023-1103 奥州市江刺西大通り5番23号 岩手県立江刺病院 電話 0197-35-2181 FAX 0197-35-0530	
奥州	佐山英明	勤務先及び地域	〒029-4201 奥州市前沢古城字丑沢上野100 美希病院 電話 0197-56-6111 FAX 0197-56-6112	旧地域：北上
奥州	大久保楓	勤務先	〒023-0813 奥州市水沢中町55番地 いちご薬局 電話 0197-51-1515 FAX 0197-51-1516	
奥州	及川みのり	勤務先	〒023-0032 奥州市水沢字多賀47番地 みどり薬局不断町店 電話 0197-51-2216 FAX 0197-51-2217	
奥州	松田理恵	勤務先及び地域	〒023-0864 奥州市水沢字龍ヶ馬場61 岩手県立胆沢病院 電話 0197-24-4121	旧地域：一関
奥州	栗原垂弥	勤務先及び地域	〒023-0864 奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地 岩手県立胆沢病院 電話 0197-24-4124	
一関	吉田健太郎	勤務先	〒021-0894 一関市磐井町1-19 このはな薬局 電話 0191-34-8755 FAX 0191-34-8766	
一関	北田正美	勤務先及び地域	〒029-0192 一関市狐禅寺大平17 岩手県立磐井病院 電話 0191-23-3452 FAX 0191-23-9691	旧地域：花巻
一関	高橋康介	勤務先及び地域	〒029-0192 一関市狐禅寺字大平17 岩手県立磐井病院 電話 0191-23-3452 FAX 0191-23-9691	旧地域：奥州
一関	伊藤淳哉	勤務先	〒029-0711 一関市大東町大原字川内128番地 岩手県立大東病院 電話 0191-72-2121 FAX 0191-72-2897	
一関	藤島理	勤務先	〒023-1103 奥州市江刺西大通り5番23号 岩手県立江刺病院薬剤科 電話 0197-35-2181 FAX 0197-35-0530	
一関	佐藤友加里	勤務先及び氏名	〒029-0803 一関市千厩町千厩字草井沢32番地1 岩手県立千厩病院 電話 0191-53-2101 FAX 0191-52-3478 旧姓：齋藤	
一関	遠藤晴美	勤務先	〒029-0711 一関市大東町大原字川内128番地 岩手県立大東病院 電話 0191-72-2121 FAX 0191-72-2897	
気仙	佐藤晋作	勤務先及び地域	〒022-8512 大船渡市大海渡町字山馬越10番地1 岩手県立大船渡病院 電話 0192-26-1111 FAX 0192-27-9285	旧地域：久慈
宮古	大下啓喬	勤務先及び地域	〒027-0096 宮古市崎嶽ヶ崎第1地割11番地26 岩手県立宮古病院 電話 0193-62-4011 FAX 0193-63-6941	旧地域：盛岡
宮古	高橋果奈	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話 019-653-1151 FAX 019-605-8711	
二戸	及川嵩人	勤務先及び地域	〒028-6193 二戸市堀野字大川原毛38番地2 岩手県立二戸病院 電話 0195-23-2191	旧地域：盛岡

地域	氏名	変更事項	変更内容
二戸	岩野 瑛	勤務先	〒029-0302 一関市東山町長坂字町388 アイン薬局東山町店 電話 0191-48-4630 FAX 0191-48-4631

3月退会

(盛岡) 晴山 由美子、中軽米 宰、稲森 佳代子、小田島 遼、藤村 沙保里、宮手 葵、
荒田 和男、高橋 勝雄 (花巻) 狩野 ちづ子 (北上) 星 由紀子、森田 剛 (奥州) 伊東 駿、
後藤 博 (一関) 佐藤 智子、酒巻 洋平、萩島 悠介、長尾 幸夫、鈴木 正、伊藤 文子、
小野寺 妙子、佐藤 徹 (気仙) 中村 重志 (宮古) 吉田 博

4月退会

(盛岡) 加島 弘之、大志田 眞、三浦 裕子、熊谷 浩子 (一関) 佐藤 汐梨、橘 辰幸
(気仙) 黄川田 信一 (宮古) 阿久津 トモ (二戸) 水留 望見

会 員 数

	正会員	賛助会員	合計
令和5年4月30日現在	1,716名	74名	1,790名
令和4年4月30日現在	1,719名	73名	1,792名



新たに指定された保険薬局

地域名	指定年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	TEL
盛岡	R5.04.01	サンドラッグ盛岡上田薬局	貞方 宏司	020-0015	盛岡市本町通3-12-5	019-601-9977
盛岡	R5.04.01	あかり薬局肴町店	千葉 純子	020-0878	盛岡市肴町5-4	019-606-2200
盛岡	R5.05.01	大和薬局	大和圭二郎	020-0866	盛岡市本宮3-9-9	019-656-9650
盛岡	R5.05.01	ウエルシア薬局 アクロスプラザ盛岡店	田中 純一	020-0839	盛岡市津志田南1-1-7	019-613-3521
盛岡	R5.05.01	調剤薬局ツルハドラッグ 盛岡向中野東店	八幡 政浩	020-0851	盛岡市向中野2-1-1	019-613-5528
北上	R5.05.01	つくし薬局北上駅東口店	西館 孝雄	024-0032	北上市川岸1-1-20	0197-62-7460



求人情報



受付 年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R5.5.12	病院	盛岡医療生活協同組合 川久保病院	盛岡市津志田26-30-1	019-635-1305 事務長 片方 直樹	常時	8:45~17:15	8:45~12:30	土曜、日曜、祝日、年末年始
R5.5.12	病院	医療法人社団恵仁会 三愛病院	盛岡市月が丘1丁目29-15	019-641-6633 事務局長 宮崎 隆夫	常時	8:30~17:00 10:30~19:00 (時差勤務)	8:30~12:30	日曜、祝日、土曜月3回
R5.5.12	病院	栃内病院	盛岡市肴町2-28	019-623-1316 事務部長 金野 靖	常時	8:30~17:00	8:30~12:30	日曜、祝日、他(4週6休シフト制)、夏期休暇、年末年始
R5.5.12	保険薬局	すこやか薬局	滝沢市大釜竹鼻163-14	019-699-1721 安田 剛	常時	9:00~18:00	8:30~13:00	日曜、祝日、夏期休暇、年末年始
R5.5.12	医薬品製造販売業	シミックCMO(株)西根工場	八幡平市大更第2地割154-13	0195-76-5184 人事総務課課長 杉澤 勝洋	常時	8:30~17:30		土曜、日曜、祝日、夏季休暇、年末年始
R5.5.12	病院	南昌病院	紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始
R5.5.12	病院	南昌病院	紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	パート	8:30~17:00 (6時間程度)		土曜、日曜、祝日、他
R5.5.12	保険薬局	パール薬局	花巻市西大通り二丁目22-17	0198-22-3517 氏家 道子	常時	8:30~18:30 (木8:30~13:00)	8:30~13:00	日曜、祝日、他
R5.5.12	病院	遠野はやちねホスピタル	遠野市青笹町中沢5地割5番地	0198-62-2026 事務長 宮澤 秀紀	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、他、年末年始、開院記念日
R5.5.12	保険薬局	サンケア薬局県立中部病院前店	北上市村崎野17地割167-1	019-601-9134 工藤 紀久雄	常時	8:30~18:00	8:30~13:00	日曜、祝日、他
R5.5.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リイ薬局北上店)	北上市飯豊20地割123-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度) (水9:00~12:30)	9:00~12:30	日曜、祝日、他
R5.4.17	保険薬局	有限会社ボス企画(すみれ薬局マイアネ店)	奥州市水沢上姉体6丁目6-1	0197-63-8822 代表取締役 齊藤 りえ	常時	8:30~18:30 (水8:30~16:30)	8:30~13:10	日曜、祝日、他、水曜日半日交代制
R5.4.17	保険薬局	有限会社ひまわり企画(すみれ薬局)	奥州市水沢福吉町2-30	0197-63-8822 代表取締役 齊藤 りえ	常時	8:30~18:30 (火8:30~13:10) 又は9:00~18:00 の4時間程度	8:30~13:10	日曜、祝日、他
R5.4.6	保険薬局	有限会社かたくり薬局(りんどう薬局)	奥州市水沢搦手丁20-15	0197-61-3351 本田 昭二	常時	9:00~18:00	9:00~13:00	日曜、祝日
R5.5.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リイ薬局水沢店)	奥州市水沢真城字杉山下70-3	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~19:00 (8時間程度)	9:00~13:00	木曜、日曜、祝日
R5.5.12	病院	医療法人博愛会一関病院	一関市大手町3-36	0191-23-2050 千田 訓裕	常時	8:30~17:00	8:30~12:00	祝日、第1.3.5土曜、他
R5.5.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(千厩調剤薬局)	一関市千厩町千厩字草井沢43-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度)	9:00~12:00	日曜、祝日、他
R5.5.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リイ薬局藤沢店)	一関市藤沢町藤沢字町裏180-2	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:30 (8時間程度)	9:00~13:00	日曜、祝日、他

受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R5.5.12	保険薬局	シップヘルスケア ファーマシー東日本株式会社(つばき薬局)	大船渡市盛町字内ノ目3-17	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:30 (8時間程度)	9:00~12:00	日曜、祝日、他
R5.5.12	保険薬局	(株)ライブリー (りあす薬局)	大船渡市立根町字中野40-6	019-654-7100 総務本部 高橋・佐々木	常時	9:00~19:00 (水9:00~15:00)		土曜、日曜、祝日、夏季・冬季 休暇、特別休暇
R5.5.12	保険薬局	健康堂薬局駅前店 健康同薬局小山田店 健康同薬局栄町店 ※いずれかに勤務	宮古市栄町2-4 宮古市小山田2-7-70 宮古市栄町1-62	0193-62-3311 城内 裕子	常時	9:00~17:30	9:00~13:00	日曜、祝日
R5.5.12	保険薬局	有限会社 ミドリ 薬局	宮古市実田二丁目5-9	0193-62-0012 取締役 安見 一幸	常時	8:30~18:00 (木8:30~16:00)	8:30~12:30	日曜、祝日、他

■岩手県薬剤師会における【薬剤師無料職業紹介所】は、令和4年3月末日をもって終了いたしました。今後は求人情報のみの掲載とさせていただきますので、求職ご希望の方は、求人先へ直接ご連絡をお願いいたします。なお、求人情報の掲載をご希望の方は、岩手県薬剤師会事務局までご連絡ください。



No.	図書名	発行	判	型	定価	会員価格
1.	『第十八改正日本薬局方 第一追補』	じほう	B5判	440頁	9,680円(税込)	8,712円(税込)

送料 No.1について

- ①県薬及び地域薬剤師会に送付の場合無料
- ②個人の場合10冊以上を一括同一箇所に送付する場合は無料
- ③1~9冊までは、1回の発送につき一律550円(税込)

☆図書の購入申し込みは、専用の申し込み用紙で、県薬事務局までFAXして下さい。
 専用の申し込み用紙は、県薬ホームページ会員のページからダウンロードしてご利用下さい。
 県薬ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>
 会員のページ ユーザー名 iwayaku
 パスワード ipa2210

2023年トルコ・シリア地震 救援金報告

総額

1,946,106 円

募金協力件数 **179 件**

ご協力ありがとうございました。

皆様から頂いた救援金は、日本赤十字社
に送金いたします。

※日本赤十字社に送金した全額が、国際赤十字・赤新月社連盟の緊急救援アピール等に対する資金援助、トルコ赤新月社並びにシリア赤新月社による救援活動・復興支援、日本赤十字社による救援・復興支援等に使われます。

岩手県薬剤師会

編集後記

今年3月に開幕し日本が優勝を飾った野球世界一決定戦「2023 ワールドベースボールクラシック」。WBCデビュー戦となったチェコ戦で最速164キロの剛速球を投げ込んだ佐々木朗希選手、メジャーリーガーで強化試合から決勝戦まで二刀流で大活躍し、常に仲間を鼓舞し続けた大谷翔平選手。岩手県出身の選手とともに、「日本野球」の代表選手達の熱い戦いに虜になりました。

今回の話題の広場のテーマは「記憶に残ったスポーツの名場面」。

このテーマを見た時に真っ先に頭に浮かんだのは2009年第2回大会、韓国との決勝戦。延長10回表のイチロー選手のセンターへの2点勝ち越しヒット。その裏ダルビッシュ有選手が最後の打者を空振り三振に斬ってとった一連の場面でした。

皆さんもそれぞれ、あの時は興奮した～ あれはすごかったな～ という場面が思い浮かんでいると思います。

今後も岩手県出身選手も含め、一流選手達の活躍に興奮していきたいですね。

(編集委員 安倍 奨)

・ ・ ・ ・ ・ **お知らせ** ・ ・ ・ ・ ・

(一社) 岩手県薬剤師会ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>

「会員のページ」ユーザー名 **iwayaku**

パスワード **ipa2210**

「イーハトーブ」は、会員相互の意見や情報の交換の場です。

会員の皆様からの投稿・意見・要望をお待ちしております。

投稿・意見・要望あて先 県薬事務局 TEL 019-622-2467 FAX 019-653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

(アイ・ピー・エー・イチ・エイチ・イー・エー・ディー)

表紙の写真

陸前高田市の入り組んだ港で撮影した夕方の写真です。

空の色や雲の形が、つやつやとした海面に映っていました。今日も穏やかな日だった、と一息ついているうちに日が沈んでいきました。(嶋村 悠実)

編 集	担当副会長	金澤貴子
	担当理事	高林江美、川目聖子、高橋めぐみ、高橋さくら、佐藤明美
	編集委員	川目聖子、高野浩史、安倍 奨、佐々木拓弥
	地域薬剤師会編集委員	高野浩史(盛岡)、高橋めぐみ(花巻)、腰山裕美(北上)、 千葉千香子(奥州)、村上達郎(一関)、金野良則(気仙)、 多田光知子(釜石)、高濱志保(宮古)、新渕純司(久慈)、金澤 悟(二戸)

イーハトーブ～岩手県薬剤師会誌～ 第97号

第97号(奇数月1回末日発行)

令和5年5月30日 印刷

令和5年5月31日 発行

発行者 一般社団法人 岩手県薬剤師会

会長 畑澤博巳

発行所 一般社団法人 岩手県薬剤師会

〒020-0876 盛岡市馬場町3番12号

TEL (019) 622-2467 FAX (019) 653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

印刷所 杜陵高速印刷株式会社

〒020-0811 盛岡市川目町23番2号

TEL (019) 651-2110 FAX (019) 654-1084

保障が充実。 なのに、ムダがない アフラックの医療保険。



ライフステージの変化に合わせて、その時々に必要な保障を変えられるため、ムダなく最適な保障を備えていただけます。

特長 1 基本保障

三大疾病^(※1)による長期入院は日数無制限で保障。短期入院^(※2)でも一律10日分の入院給付金を、日帰り手術でも、手術給付金に加え、**通院給付金**をお受取りいただけます。

(※1)三大疾病とは、がん(悪性新生物)・心疾患・脳血管疾患を指します。(※2)日帰り入院を含む10日以内の入院の場合

特長 2 選べる特約

三大疾病で手術または入院をしたとき^(※3)に一時金をお受取りいただけます。また、糖尿病の合併症などの**特定生活習慣病**^(※4)にも手厚く備えることができます。

(※3)がん(悪性新生物)の場合は、診断確定されたときを含みます。(※4)特定生活習慣病とは、肝硬変、慢性膵炎、慢性腎不全、糖尿病の合併症を指します。

特長 3 選べるプラン

所定の条件を満たした場合、3年に1度**健康祝金**をお受取りいただけます。

※「健康祝金ありプラン」に「三大疾病一時金特約」と「特定生活習慣病保障特約」を付加した場合の特長

〈医療保険 EVER Prime (健康祝金ありプラン)〉
入院給付金日額/三大疾病無制限入院給付金日額/通院給付金日額5,000円 外来手術増額特別付き 保険期間:終身

●契約年齢:0歳~**満85歳**まで●
※ご契約内容により異なります。

入院	疾病・災害入院給付金	10日以内の場合 一律10日分	5万円	11日以上の場合 1日につき	5,000円
	三大疾病無制限入院給付金	三大疾病で疾病・災害入院給付金の支払限度日数を超える入院をしたとき		1日につき	5,000円
手術	手術給付金	外来手術 (特定手術を除く)	5万円	入院手術 (特定手術を除く)	5万円
		特定手術 がん(悪性新生物)に対する開頭・開胸・開腹手術や心臓への開胸術など		1回につき	20万円
放射線治療	放射線治療給付金			1回につき	5万円
通院	疾病・災害通院給付金			1日につき	5,000円
祝金	健康祝金 ^(※5)	所定の条件を満たした場合		3年ごとに	2.5万円

月払保険料例【個別取扱】

左記プランの場合
入院給付金支払限度:60日型
保険料払込期間:終身 定額タイプ
三大疾病保険料払込免除特約付き

契約日の満年齢	男性	女性
20歳	2,670円	2,940円
30歳	3,365円	3,570円
40歳	4,480円	4,310円
50歳	7,150円	6,065円
60歳	12,160円	9,130円
70歳	18,590円	13,355円
80歳	24,640円	18,775円

⊕ ニーズに応じて付加できます。
三大疾病保険料払込免除特約 免除事由に該当したとき以後の保険料はいただきません(保障は継続します)

(※5)90歳となる年単位の契約応当日の翌日以後は、健康祝金のお支払いはありません。
※三大疾病保険料払込免除特約のがん(悪性新生物)の保障開始まで、3か月の待ち期間(保障されない期間)があります。

プラス 選べる特約 特約で三大疾病や生活習慣病への備えなど、保障を強化できます。

- 女性特定手術特約 ●三大疾病一時金特約 ●特定生活習慣病保障特約 ●就労所得保障一時金特約 ●精神疾患保障一時金特約
- 介護一時金特約 ●認知症介護一時金特約 ●ケガの特約 ●総合先進医療特約 ●入院一時金特約 ●終身特約

※健康状態によっては、記載の保険料と異なる保険料となる場合があります(保険料が割増となる場合があります)。お申込み後にアフラックから送付する書面をご確認ください。
◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

2021年1月18日現在

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)
ナカイ株式会社 盛岡支店 ナカイ 保険
〒020-0025 盛岡市大沢川原3丁目8-40 ノリスこずかた橋1F
TEL:019-652-3261(代) FAX:019-652-3275
フリーダイヤル(通話料無料) **0120-523-261**
受付時間/9:00~18:00(土・日・祝除く)

〈引受保険会社〉
「生きる」を創る。 **アフラック** 盛岡支店
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス13F
当社保険に関するお問い合わせ各種お手続き コールセンター 0120-5555-95
P20172 AF ツール -2020-0348-2104018 11月11日

感染対策をしっかりとしましょう



©わんこきょうだい